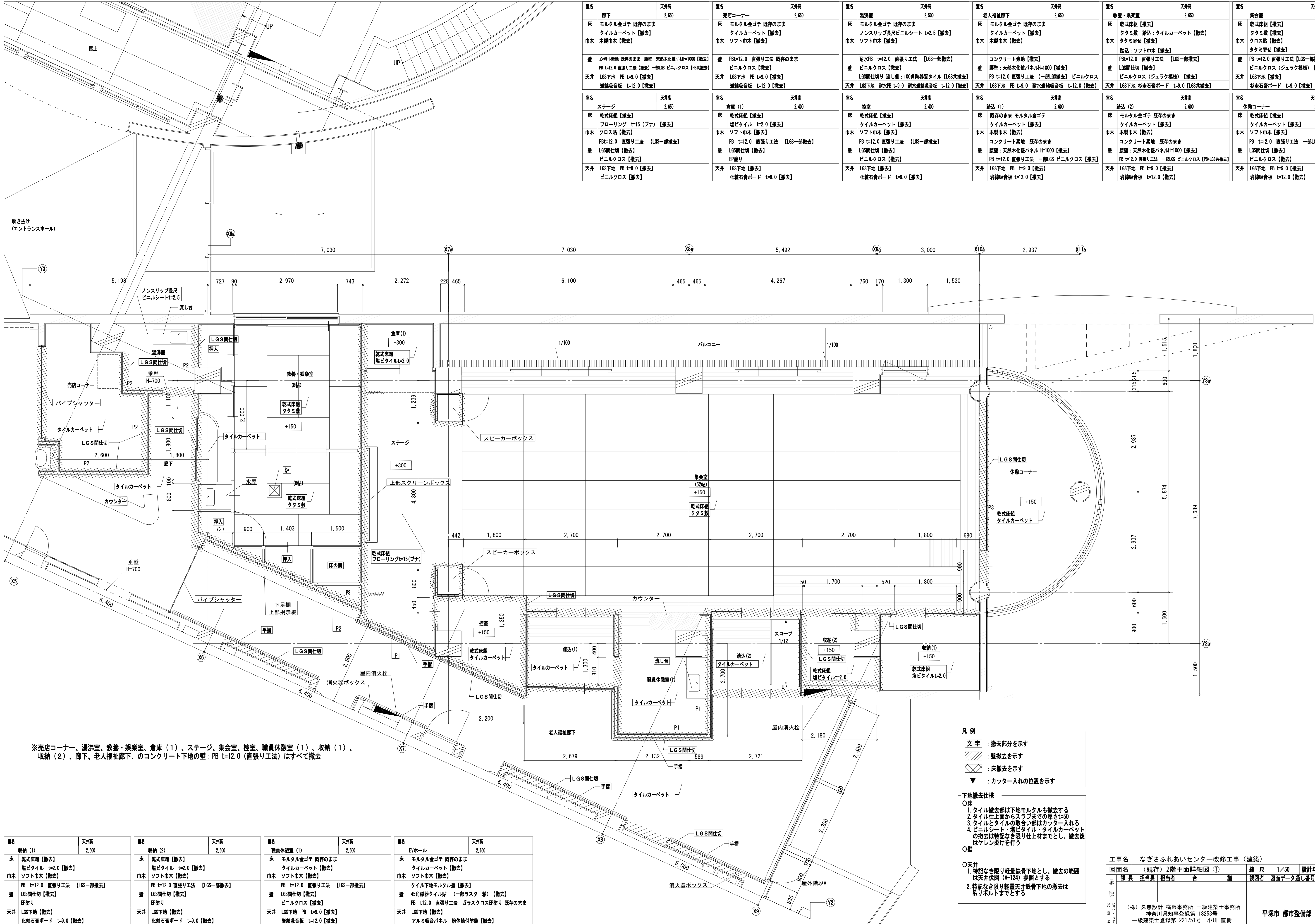


既存撤去

天井高 2.650		室名	天井高 2.650	室名	天井高 2.500	室名	天井高 2.650	室名	天井高 2.650	室名	天井高 2.650
廊下		売店コーナー		通達室		老人福祉廊下		教養・娯楽室		集食室	
床	モルタル金ゴテ 既存のまま タイルカーペット【撤去】	床	モルタル金ゴテ 既存のまま タイルカーペット【撤去】	床	モルタル金ゴテ 既存のまま ノンスリツタ具ビニルシート t=2.5【撤去】	床	モルタル金ゴテ 既存のまま タイルカーペット【撤去】	床	乾式床組【撤去】 タタミ敷 断熱：タイルカーペット【撤去】 タタミ寄せ【撤去】	床	乾式床組【撤去】 タタミ敷 断熱：タタミ寄せ【撤去】
巾木	木製巾木【撤去】	巾木	ソフト巾木【撤去】	巾木	ソフト巾木【撤去】	巾木	木製巾木【撤去】	巾木	断熱：ソフト巾木【撤去】	巾木	タタミ寄せ【撤去】
壁	コケシ+素地 既存のまま 断熱：天然木化粧パネルH=1000【撤去】 PB t=12.0 直張り工法 一部LS ビニルクロス【PB共撤去】	壁	PBt=12.0 直張り工法 既存のまま ビニルクロス【撤去】	壁	耐水PB t=12.0 直張り工法 【LS一部撤去】 LS断熱仕切り 流し割：100%陶質壁タイル【LS共撤去】	壁	コンクリート素地【撤去】 断熱：天然木化粧パネルH=1000【撤去】 PB t=12.0 直張り工法 一部LS ビニルクロス	壁	PBt=12.0 直張り工法 【LS一部撤去】 LS断熱仕切【撤去】 ビニルクロス（ジュラク模様の）【撤去】	壁	PB t=12.0 直張り工法【LS一部撤去】 ビニルクロス（ジュラク模様の）【撤去】
天井	LS下地 PB t=9.0【撤去】 岩綿吸音板 t=12.0【撤去】	天井	LS下地 PB t=9.0【撤去】 岩綿吸音板 t=12.0【撤去】	天井	LS下地 耐水PB t=9.0 耐水岩綿吸音板 t=12.0【撤去】	天井	LS下地 PB t=9.0 耐水岩綿吸音板 t=12.0【撤去】	天井	LS下地 杉芯石膏ボード t=9.0【LS共撤去】	天井	LS下地 杉芯石膏ボード t=9.0【LS共撤去】
室名	天井高 2.650	室名	天井高 2.400	室名	天井高 2.400	室名	天井高 2.600	室名	天井高 2.600	室名	天井高 2.650
ステージ		倉庫（1）		控室		廊下（1）		廊下（2）		休廊コーナー	
床	乾式床組【撤去】 フローリング t=15（ブナ）【撤去】	床	乾式床組【撤去】 塩ビタイル t=2.0【撤去】	床	乾式床組【撤去】 タイルカーペット【撤去】	床	既存のまま モルタル金ゴテ タイルカーペット【撤去】	床	モルタル金ゴテ 既存のまま タイルカーペット【撤去】	床	乾式床組【撤去】 タイルカーペット【撤去】
巾木	杉芯スギ貼【撤去】	巾木	ソフト巾木【撤去】	巾木	ソフト巾木【撤去】	巾木	木製巾木【撤去】	巾木	木製巾木【撤去】	巾木	ソフト巾木【撤去】
壁	PBt=12.0 直張り工法 【LS一部撤去】 LS断熱仕切【撤去】 ビニルクロス【撤去】	壁	PB t=12.0 直張り工法 【LS一部撤去】 LS断熱仕切【撤去】 伊摩リ	壁	PB t=12.0 直張り工法 【LS一部撤去】 LS断熱仕切【撤去】 ビニルクロス【撤去】	壁	コンクリート素地 既存のまま 断熱：天然木化粧パネルH=1000【撤去】 PB t=12.0 直張り工法 一部LS ビニルクロス【撤去】	壁	コンクリート素地 既存のまま 断熱：天然木化粧パネルH=1000【撤去】 PB t=12.0 直張り工法 一部LS ビニルクロス【PB+LS共撤去】	壁	PB t=12.0 直張り工法 一部LS 既存のまま LS断熱仕切【撤去】 ビニルクロス【撤去】
天井	LS下地 PB t=9.0【撤去】 ビニルクロス【撤去】	天井	LS下地【撤去】 化粧石膏ボード t=9.0【撤去】	天井	LS下地【撤去】 化粧石膏ボード t=9.0【撤去】	天井	LS下地 PB t=9.0【撤去】 岩綿吸音板 t=12.0【撤去】	天井	LS下地 PB t=9.0【撤去】 岩綿吸音板 t=12.0【撤去】	天井	LS下地 PB t=9.0【撤去】 岩綿吸音板 t=12.0【撤去】

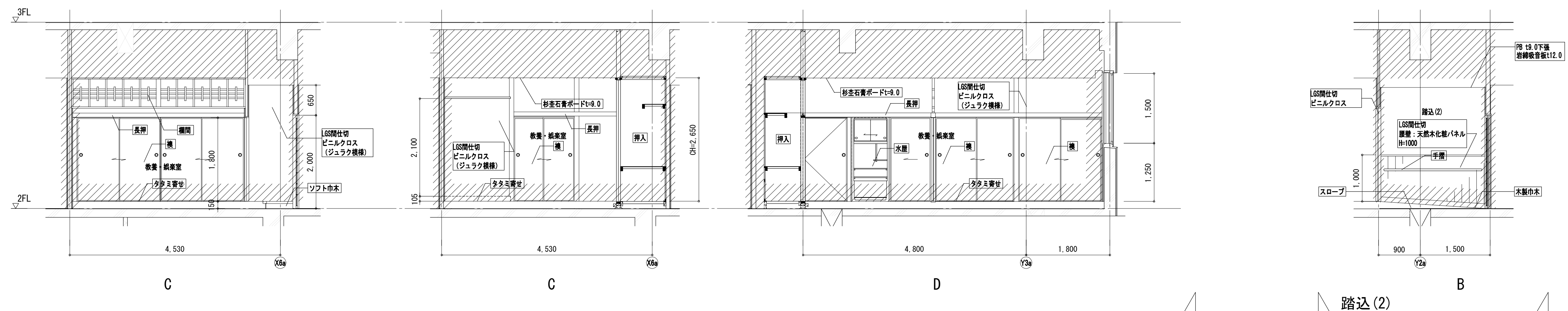
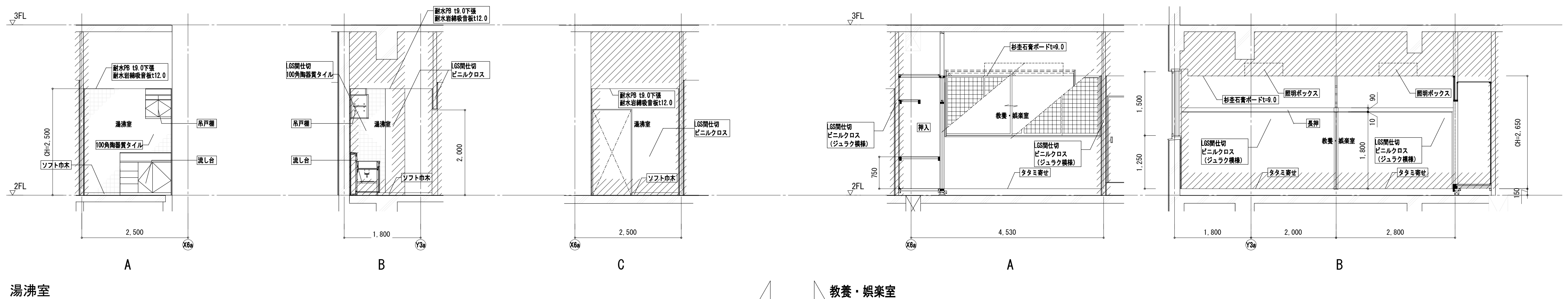
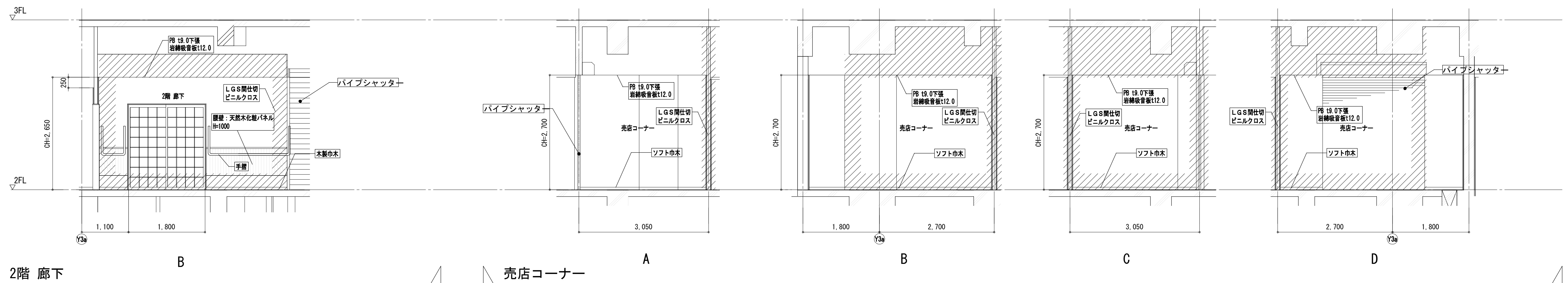


※売店コーナー、湯沸室、教養・娯楽室、倉庫（１）、ステージ、集会室、控室、職員休憩室（１）、収納（１）、
収納（２）、廊下、老人福祉廊下、のコンクリート下地の壁：PB t=12.0（直張り工法）はすべて撤去

室名	天井高 2.500	室名	天井高 2.500	室名	天井高 2.500	室名	天井高 2.600
収納 (1)		収納 (2)		職員休憩室 (1)		EVホール	
床	乾式床組【撤去】 塩ビタイル t=2.0【撤去】	床	乾式床組【撤去】 塩ビタイル t=2.0【撤去】	床	モルタル金ゴテ 既存のまま タイルカーペット【撤去】	床	モルタル金ゴテ 既存のまま タイルカーペット【撤去】
巾木	ソフ巾木【撤去】	巾木	ソフ巾木【撤去】	巾木	ソフ巾木【撤去】	巾木	ソフ巾木【撤去】
壁	P8 t=12.0 直張り工法【LGS一部撤去】 LGS間仕切【撤去】 印塗り	壁	P8 t=12.0 直張り工法【LGS一部撤去】 LGS間仕切【撤去】 印塗り	壁	P8 t=12.0 直張り工法【LGS一部撤去】 LGS間仕切【撤去】 ビニルクロス【撤去】	壁	タイル下地モルタル差【撤去】 45角端部タイル貼 (一部ラスタール種) PB t12.0 直張り工法 ガラスクロス印塗り 既存のまま
天井	LGS下地【撤去】 化粧石膏ボード t=9.0【撤去】	天井	LGS下地【撤去】 化粧石膏ボード t=9.0【撤去】	天井	LGS下地 PB t=9.0【撤去】 岩綿吸音板 t=12.0【撤去】	天井	LGS下地【撤去】 アルミ吸音パネル 物体焼付塗装【撤去】

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事（建築）						
図面番号	（既存）2階平面詳細図 ①		縮尺	1/50	設計年月	R.6.7	
承認	課長	担当	担当者	合	議	製図者	図面データ通し番号
図面番	図 面 番 号						
認	A-087						
図	（株）久慈設計 横濱事務所 一級建築士事務所 神奈川県横浜市中区 登録第 18253号 一級建築士登録第 221751号 小川 直樹						
計	平塚市 都市整備部 建築住宅課						

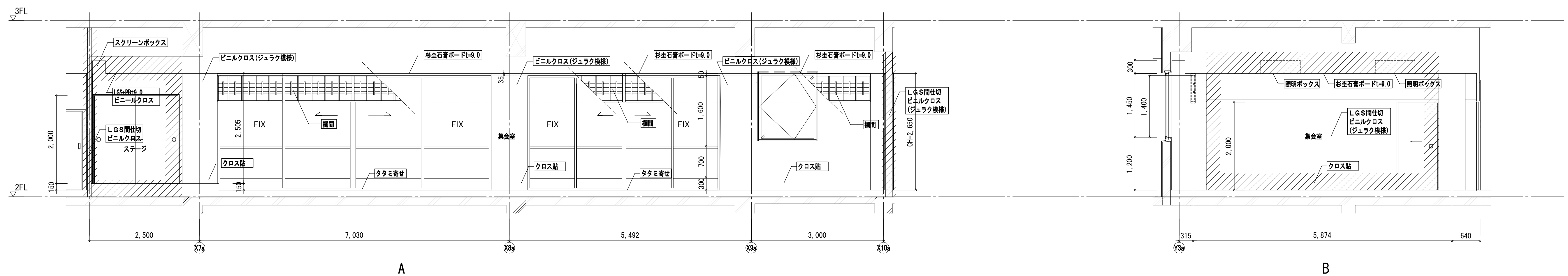
既存撤去



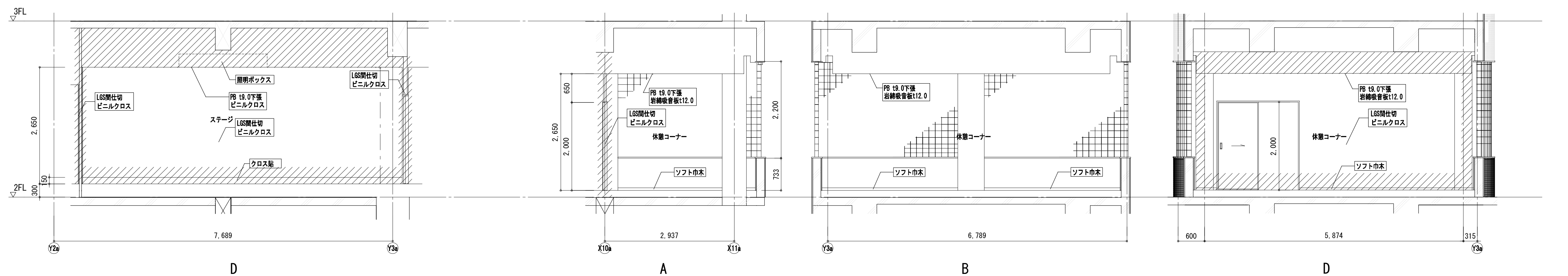
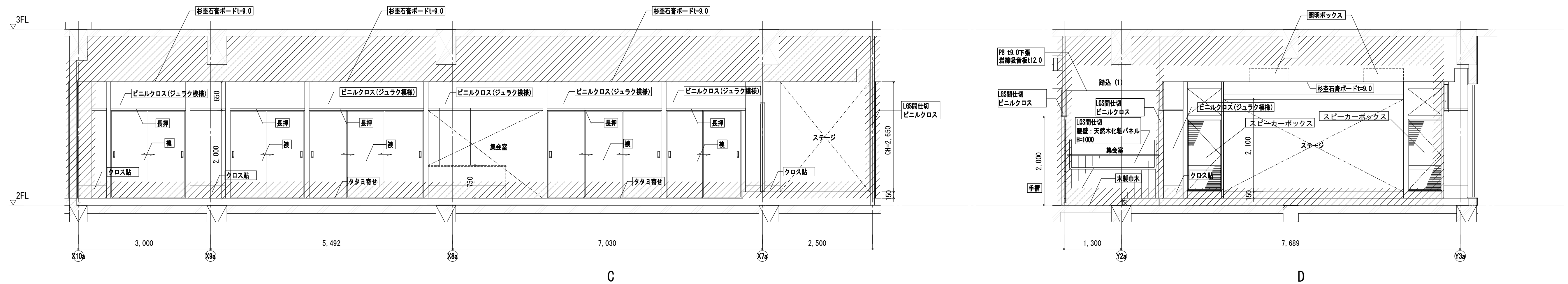
- | | | |
|-----|------------|---|
| 凡 例 | 下地撤去仕様 | ○壁 |
| 文字 | 撤去部分を示す | ○天井 |
| 斜線 | 壁撤去を示す | 1. 特記なき限り軽重量鉄骨下地とし、撤去の範囲は天井根付 (A-124) 参照とする |
| 点線 | 床撤去を示す | 2. 特記なき限り軽重量天井鉄骨下地の撤去は吊りボルトまでとする |
| ▼ | 天井入りの位置を示す | |

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事（建築）						
図面名	（既存）2階展開図 ① - 1			縮 尺	1/50	設計年月	R 6. 7
承認	課 長	担当 長	合 議	監 査 者	図面子一夕渡し番号		図 面 番 号
認 証							A-088
2階展開図	（株）久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 〒221-0833 神奈川県川崎市中原区有明3-25-33 一級建築士登録番号 221751号 川口 直樹 〒平塚市 都市整備部 建築住宅課						





既存撤去



集会室



休憩コーナー

- 凡 例
-  文 字 : 撤去部分を示す
-  : 壁撤去を示す
-  : 床撤去を示す
-  : カッター入れの位置を示す

「下地撤去仕様」

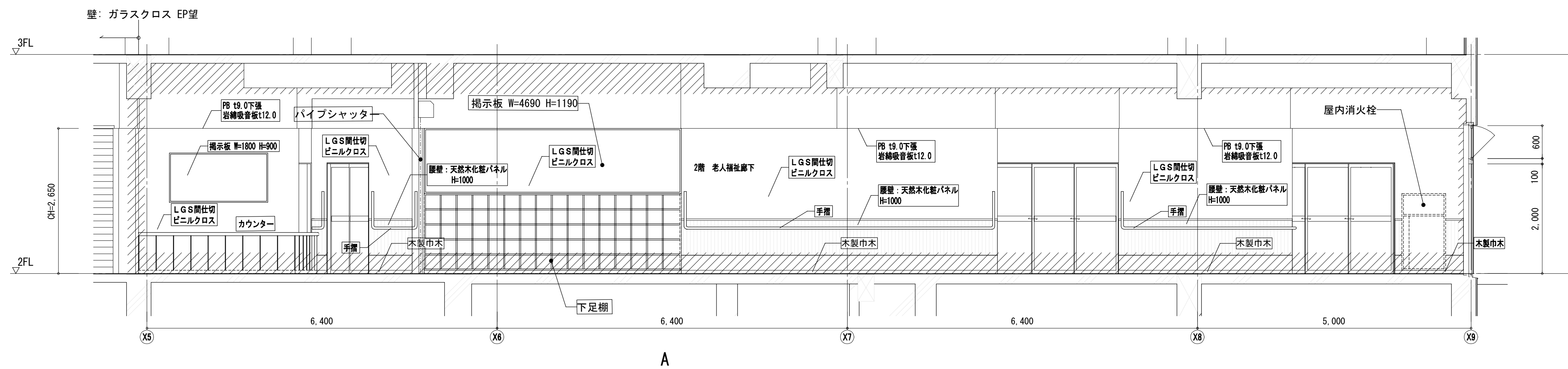
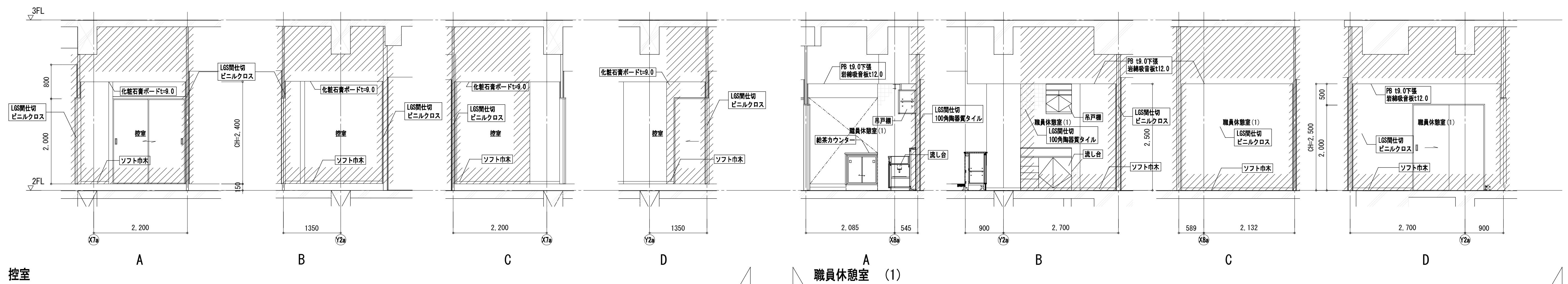
- | | |
|--|--|
| ○床 | ○壁 |
| 1 タイル撤去部は下地モタルも撤去する | |
| 2 タイル上面からスラブまでの厚さ＝50 | |
| 3 タイルとタイルの取合い部はノクター入る | ○天井 |
| 4 ビニルシート・塩ビタイル・タイルカーベットの撤去は特記なき限り上材までとし、撤去後はケレン掛けを行う | 1 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、撤去の前は天井伏図（A-124）参照とする |
| | 2 特記なき限り軽量天井鉄骨下地の撤去は吊りボルトまでとする |

○壁

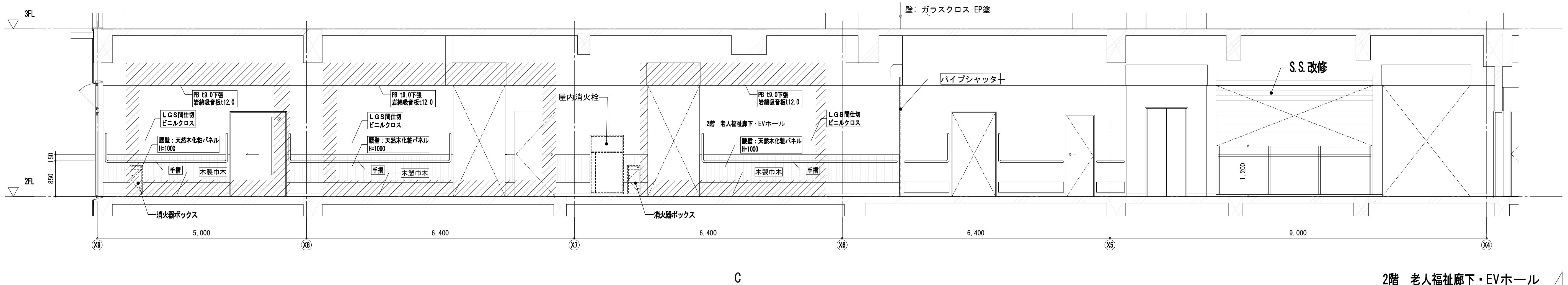
- 天井
1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、撤去の順序は天井伏図（A-124）参照とする
2. 特記なき限り軽量天井鉄骨下地の撤去は吊りボルトまでとする

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事（建築）						
図面名	（既存）2階展開図 ① - 2			縮 尺	1/50	設計年月	R.6.7
承認	課 長	担当長	担当者	合	製図者	四角子一通し番号	図面 番 号
認							A-089
設計者	(株)久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県横浜市神奈川区磯子区 8255 番 一級建築士登録第 221751 号 小川 直樹 平塚市 都立整備部 建築住宅課						

既存撤去



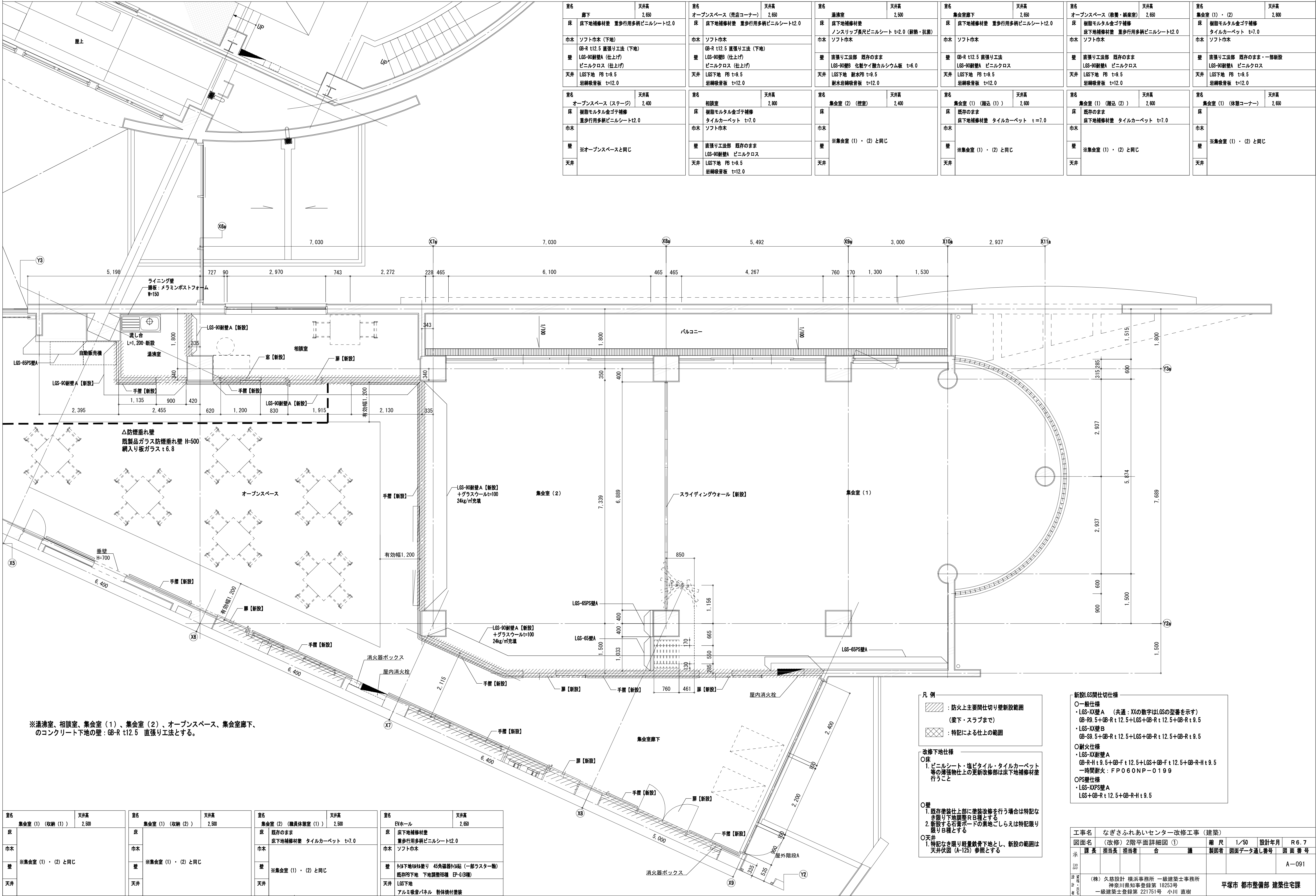
2階 老人福祉廊下・EVホール

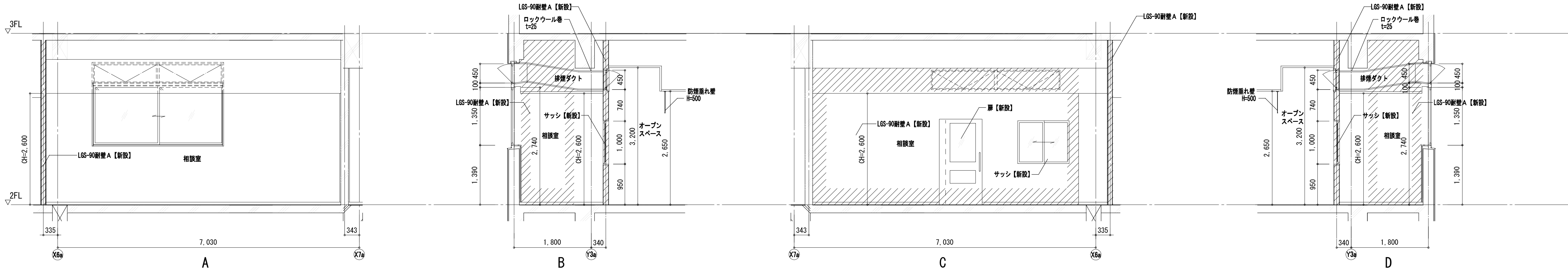


2階 老人福祉廊下・EVホール

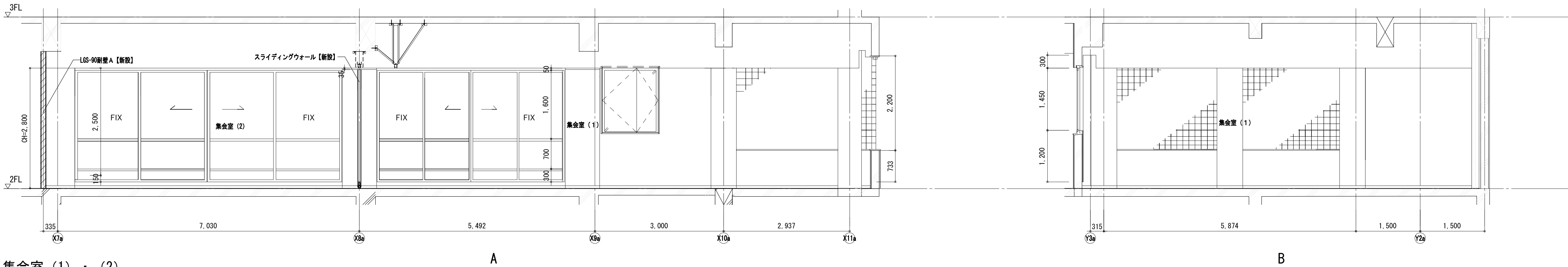
<div>凡 例</div> <div><div>文字</div><div>撤去部分を示す</div></div> <div><div><div></div></div><div>壁撤去を示す</div></div> <div><div><div></div></div><div>床撤去を示す</div></div> <div><div>▼</div><div>カッター入れの位置を示す</div></div>	<div>下地撤去仕様</div> <div><div>○床</div><div>1.タイル撤去部は下地もタイルも撤去する</div><div>2.タイル仕上からスラブまでの厚さ150</div><div>3.タイルとタイルの取合い部はカッター入る</div><div>4.ヒールシート・塩ビタイル・タイルカーペットの撤去は特記なき限り仕上材までとし、撤去後はケレン掛けを行う</div></div> <div><div>○壁</div><div>○天井</div><div>1.特記なき限り軽量鉄骨下地とし、撤去の範囲は天井伏図 (A-124) 参照とする</div><div>2.特記なき限り軽量天井紙石膏下地の撤去は吊りボルトまでとする</div></div>	<table><tr><td colspan="2">工事名</td><td colspan="6">なぎさふれあいセンター改修工事（建築）</td></tr><tr><td colspan="2">図面名</td><td colspan="3">（既存）2階展開図 ① - 3</td><td>縮 尺</td><td>1/50</td><td>設計年月</td><td>R. 6. 7</td></tr><tr><td>承</td><td>課 長</td><td>担当 長</td><td>担 当 者</td><td>合 議</td><td>製図者</td><td>図面データ通し番号</td><td>図面 番 号</td></tr><tr><td>認</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>A-090</td></tr><tr><td>図 説 明 書</td><td colspan="5">(株) 久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 18253号 一級建築士登録第 221751号 小川 直樹</td><td colspan="2">平塚市 都市整備部 建築住宅課</td></tr></table>	工事名		なぎさふれあいセンター改修工事（建築）						図面名		（既存）2階展開図 ① - 3			縮 尺	1/50	設計年月	R. 6. 7	承	課 長	担当 長	担 当 者	合 議	製図者	図面データ通し番号	図面 番 号	認							A-090	図 説 明 書	(株) 久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 18253号 一級建築士登録第 221751号 小川 直樹					平塚市 都市整備部 建築住宅課	
	工事名		なぎさふれあいセンター改修工事（建築）																																								
	図面名		（既存）2階展開図 ① - 3			縮 尺	1/50	設計年月	R. 6. 7																																		
	承	課 長	担当 長	担 当 者	合 議	製図者	図面データ通し番号	図面 番 号																																			
認							A-090																																				
図 説 明 書	(株) 久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 18253号 一級建築士登録第 221751号 小川 直樹					平塚市 都市整備部 建築住宅課																																					

改修

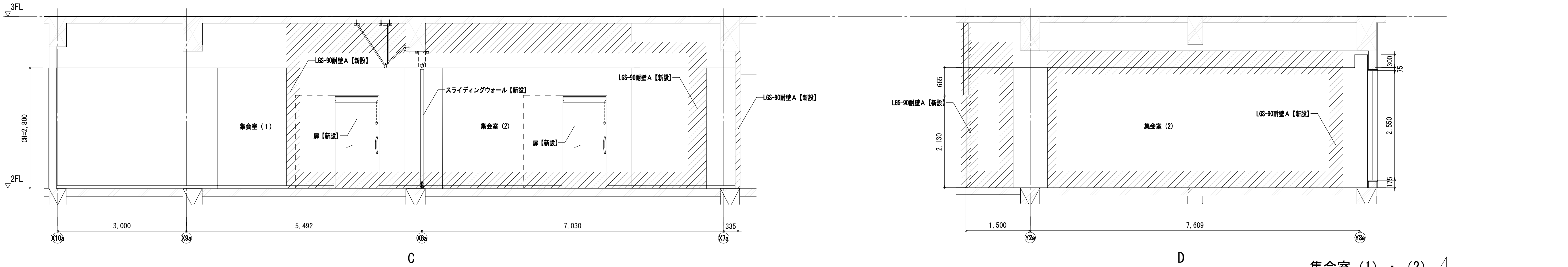




相談室



集会室 (1) ・ (2)



集会室 (1) ・ (2)

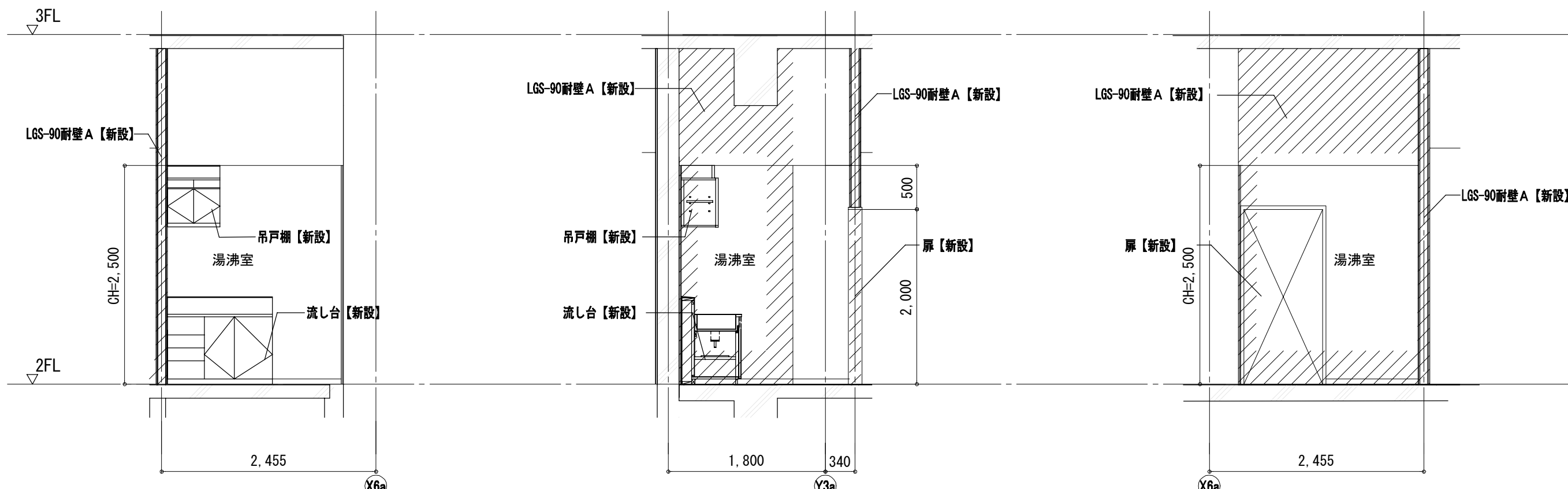
凡 例
：防火上主要間仕切り壁新設範囲
(梁下・スラブまで)
：特記による仕上の範囲

改修下地仕様
○床
1. ビニルシート・進ビタイル・タイルカーペット等の増築物仕上の更新改修部は床下地補修付室行うこと
○壁
1. 既存増築仕上に増築改修を行う場合は特記なき限り下地調整R仕様とする
2. 新設する石膏ボードの素地こしらえは特記限り限りB種とする
○天井
1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、新設の範囲は天井伏図 (A-125) 参照とする

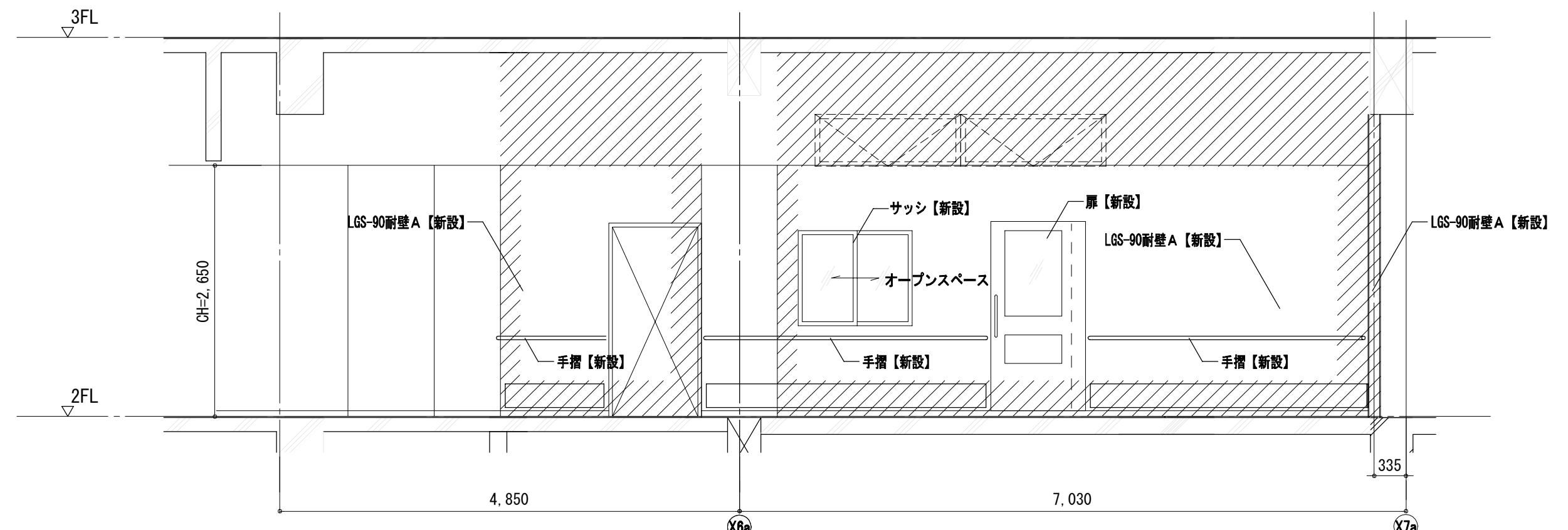
新設LGS間仕切り仕様
○一般仕様
・LGS-XX壁A (共通: XXの数字はLGSの型番を示す)
GB-R9.5+GB-R t 12.5+LGS+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5
・LGS-XX壁B
GB-S9.5+GB-R t 12.5+LGS+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5
○耐火仕様
・LGS-XX耐壁A
GB-R-H t 9.5+GB-F t 12.5+LGS+GB-F t 12.5+GB-R-H t 9.5
一時間耐火: F P O 6 O N P - O 1 9 9

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事 (建築)				
図面名	(改修) 2階展開図 ① - 1				
課 長	担当者	合 議	製図者	図面データ通し番号	図 面 番 号
					A-092
設計者	(株) 久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所				
監 理 者	神奈川県知事登録第 18253号 一級建築士登録第 221751号 小川 直樹				
平塚市 都市整備部 建築住宅課					

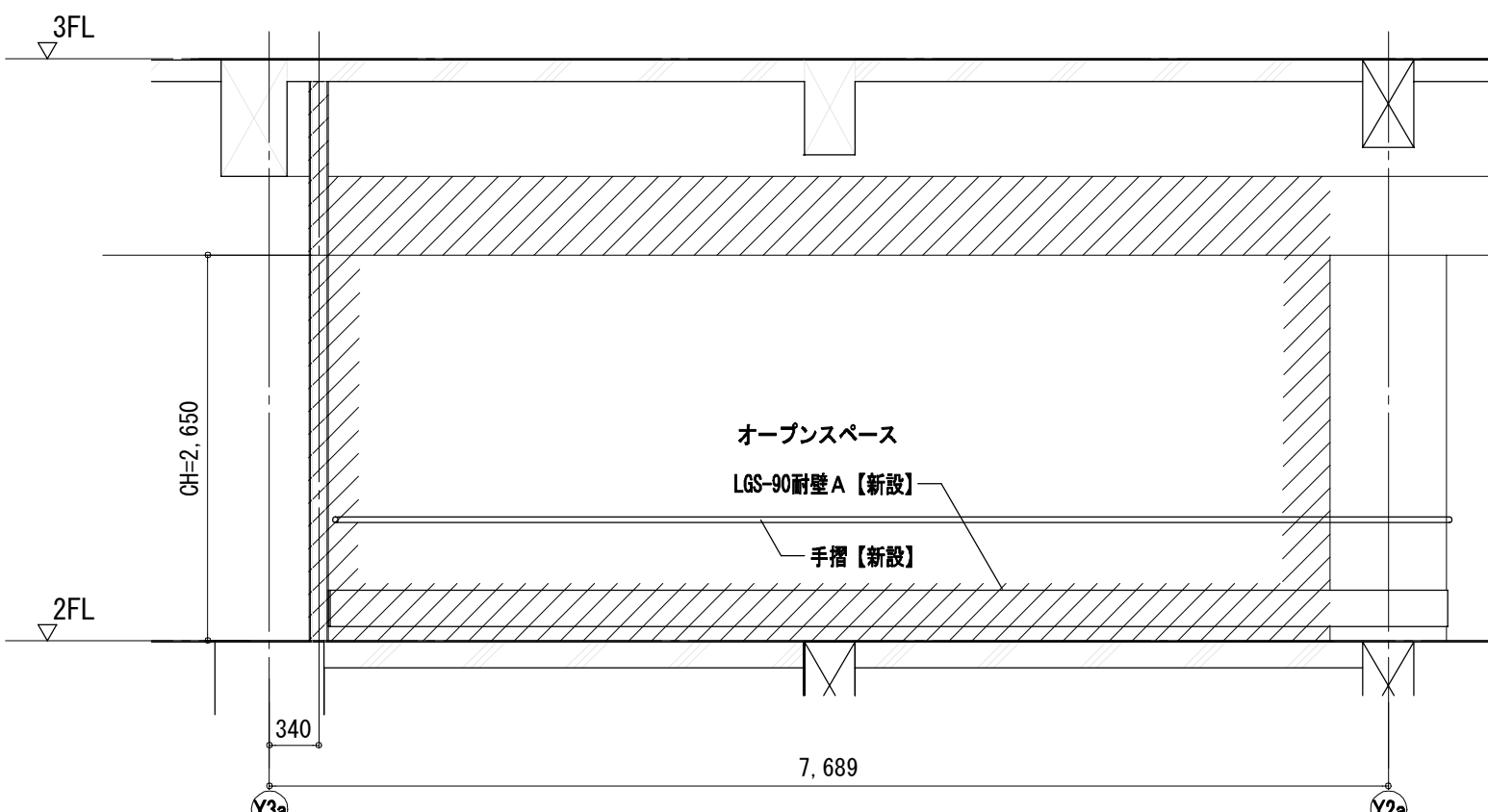
改修



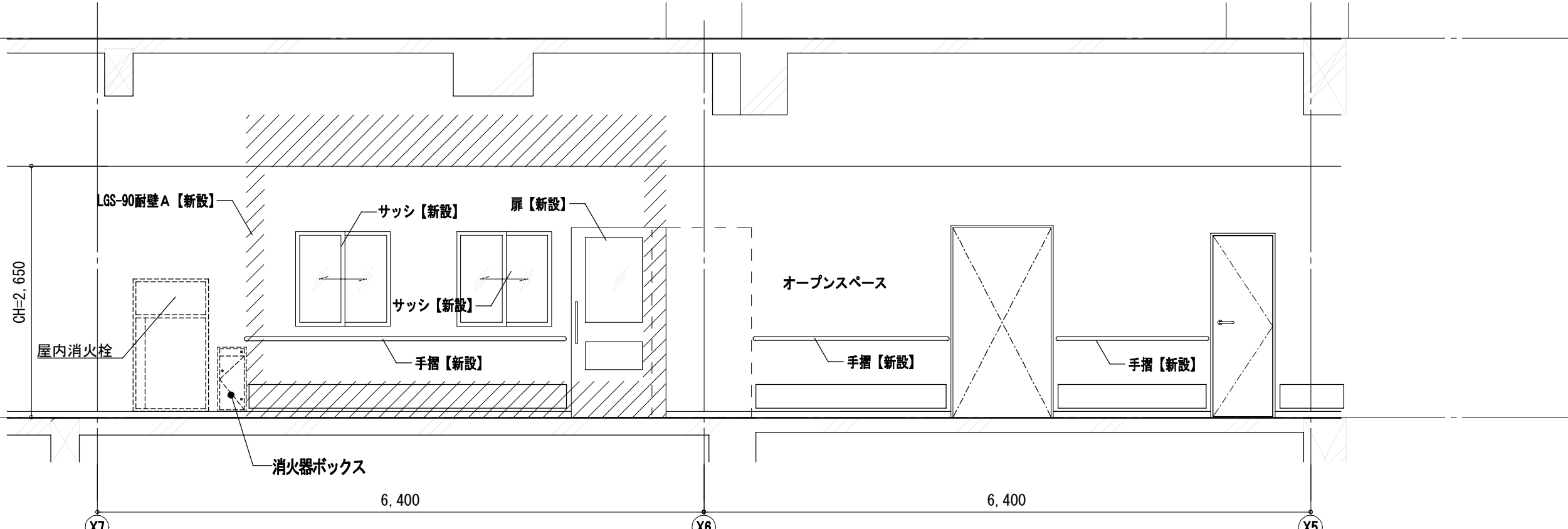
湯沸室



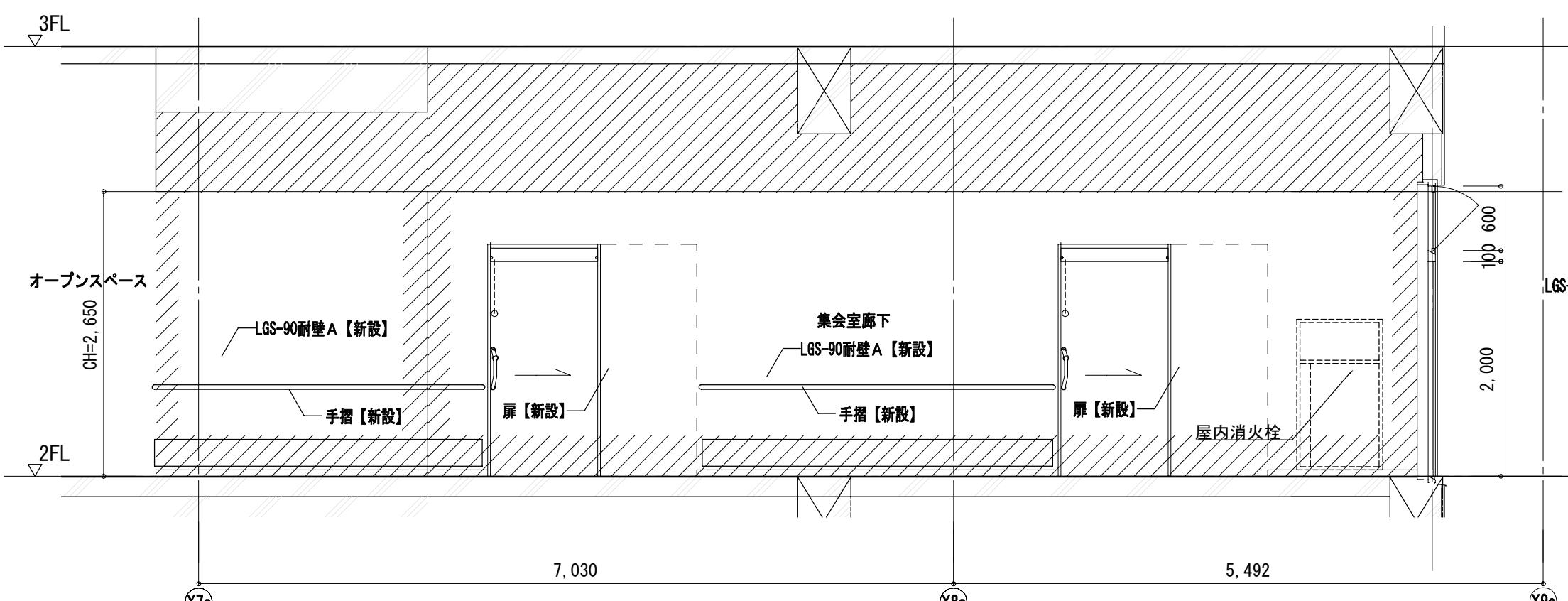
オープンスペース



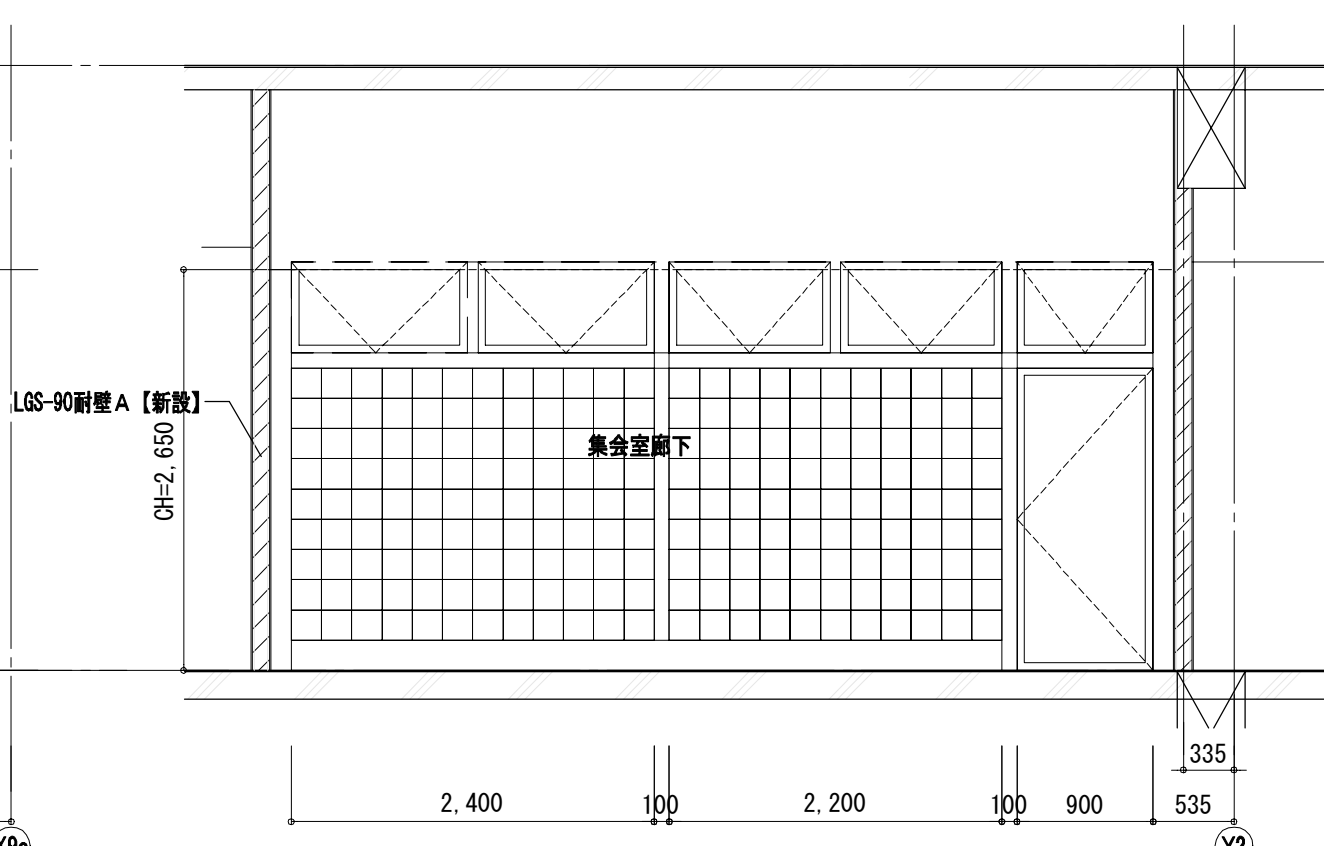
B



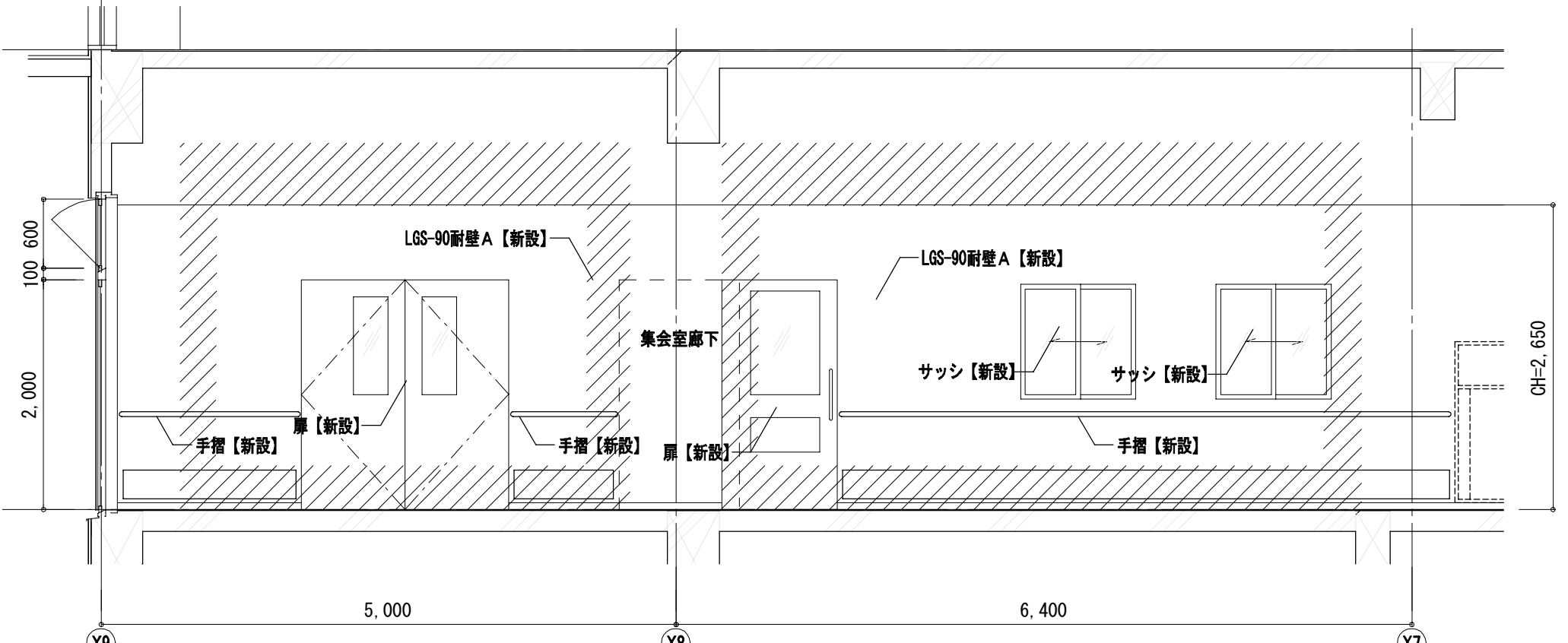
C



集会室廊下





B



0

凡 例

 : 防火上主要間仕切り壁新設範囲
(梁下・スラブまで)

 : 特記による仕上の範囲

改修下地仕様

○床

1. ビニルシート・塩ビタイル・タイルカーペット等の薄張物仕上の更新改修部は床下地補修材を行うこと

○壁

1. 既存塗装仕上に塗装改修を行う場合は特記を限り下地調整R種とする
2. 新設する石膏ボードの素地ごしらは特記を限りB種とする

○天井

1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、新設の範囲天井付図(A-125)参照とする

新設LGS間仕切仕様

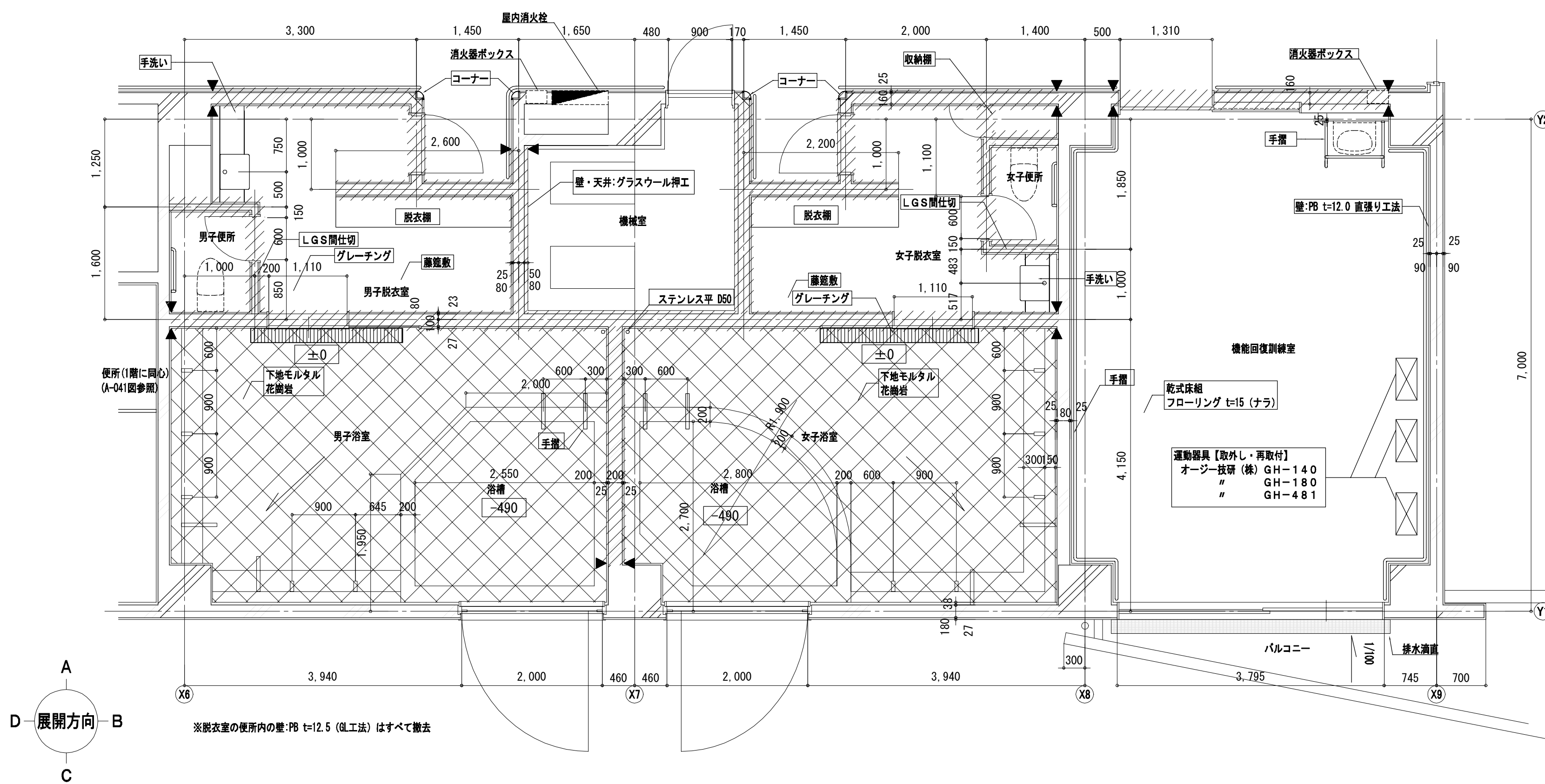
○一般仕様

- ・LGS-XX壁A (共通: XXの数字はLGSの型番を示す)
GB-R9.5+GB-R t 12.5+LGS+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5
- ・LGS-XX壁B
GB-S9.5+GB-R t 12.5+LGS+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5

○耐火仕様
・LGS-XX耐壁 A
GB-R-H t 9.5+GB-F t 12.5+LGS+GB-F t 12.5+GB-R-H t 9.
一時間耐火：F P O 6 0 N P-0 1 9 9

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事（建築）								
図面名	（改修）2階展開図 ① - 2					縮尺	1/50	設計年月	R.6.7
承認	課長	担当係	担当者	合	議	製図者	図面シート通し番号	図面番号	
承認						A-093			
設計者	（株）久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県茅ヶ崎市登壇 18253号 第一号建築士登録番号 直取								
設計者	平塚市 都市整備部 建築住宅課								

既存撤去



堂名	天井高
男子脱衣室	2,500
床	モルタル金ゴテ 藤簾敷【撤去】
巾木	木製巾木【撤去】
腰	
壁	木製障簾【撤去】 米松板敷貼（クワア一塗装）【撤去】
天井	木製野縁【撤去】 米松板敷貼（クワア一塗装）【撤去】

室名	天井高
女子脱衣室	2.500
床	モルタル金ゴテ 蔦蔦敷【撤去】
巾木	木製巾木【撤去】
壁	
天井	

室名	天井高
男子浴室	2,650~2,500
床	アスファルト防水碑コンクリート 下地モルタル、花崗岩【撤去】
巾木	
壁	花崗岩【撤去】
壁	タイル下地モルタル塗【撤去】 100g陶器質タイル【撤去】
天井	GSG下地【撤去】 バスリブ【撤去】

室名	天井高
男子・女子便所（脱衣室）	2.500
床	モルタル金ゴテ ノンスリップ製尺ビニルシート2.5【撤去】
巾木	
腰	ソフト巾木【撤去】
壁	耐水PB t12.0 直張り工法 一部LGS【撤去】 ビニルクロス【撤去】
天井	LGS【撤去】 耐水PB t9.0【撤去】 耐水岩綿吸音板t12.0【撤去】

室名	天井高
機能回復訓練室	2,700
床	乾式床組 【撤去】 フローリング t=15 (ナラ) 【撤去】
巾木	木製巾木 【撤去】 コンクリート素地
壁	壁紙:天然木化粧パネルH=1000 【撤去】 PB t=12.0 直張り工法 一般BS 2 nd 吹収 【撤去】
天井	LG8地下 PB t=9.0 【撤去】 岩綿吸音板 t=12.0 【撤去】

室名	天井高
女子浴室	2,650~2,500
床	アスファルト防水押コンクリート 下地モルタル、花崗岩【撤去】
巾木	
腰	花崗岩【撤去】
壁	タイル下地モルタル塗【撤去】 100角陶器質タイル【撤去】
天井	68下地【撤去】 バスリブ【撤去】

室名	天井高
機材室	3.700
床	シンダーコンクリート直均し 防塵塗装
巾木	モルタル金ゴテ
腰	
壁	コンクリート素地 グラスウールボードt50 ガラスクロス押工【撤去】
天井	コンクリート素地 グラスウールボードt50 ガラスクロス押工【撤去】

下地撤去仕様

○床





1. タイル撤去後は下地モルタルも撤去する
2. タイル仕上からスラブまでの厚さt=50
3. タイルとタイルの取合い部はカッター入れる
4. ビールシート・塩ビタイル・タイルカーペットの撤去は特記なき限り仕上材までとし、撤去後はケレン掛けを行う

○壁

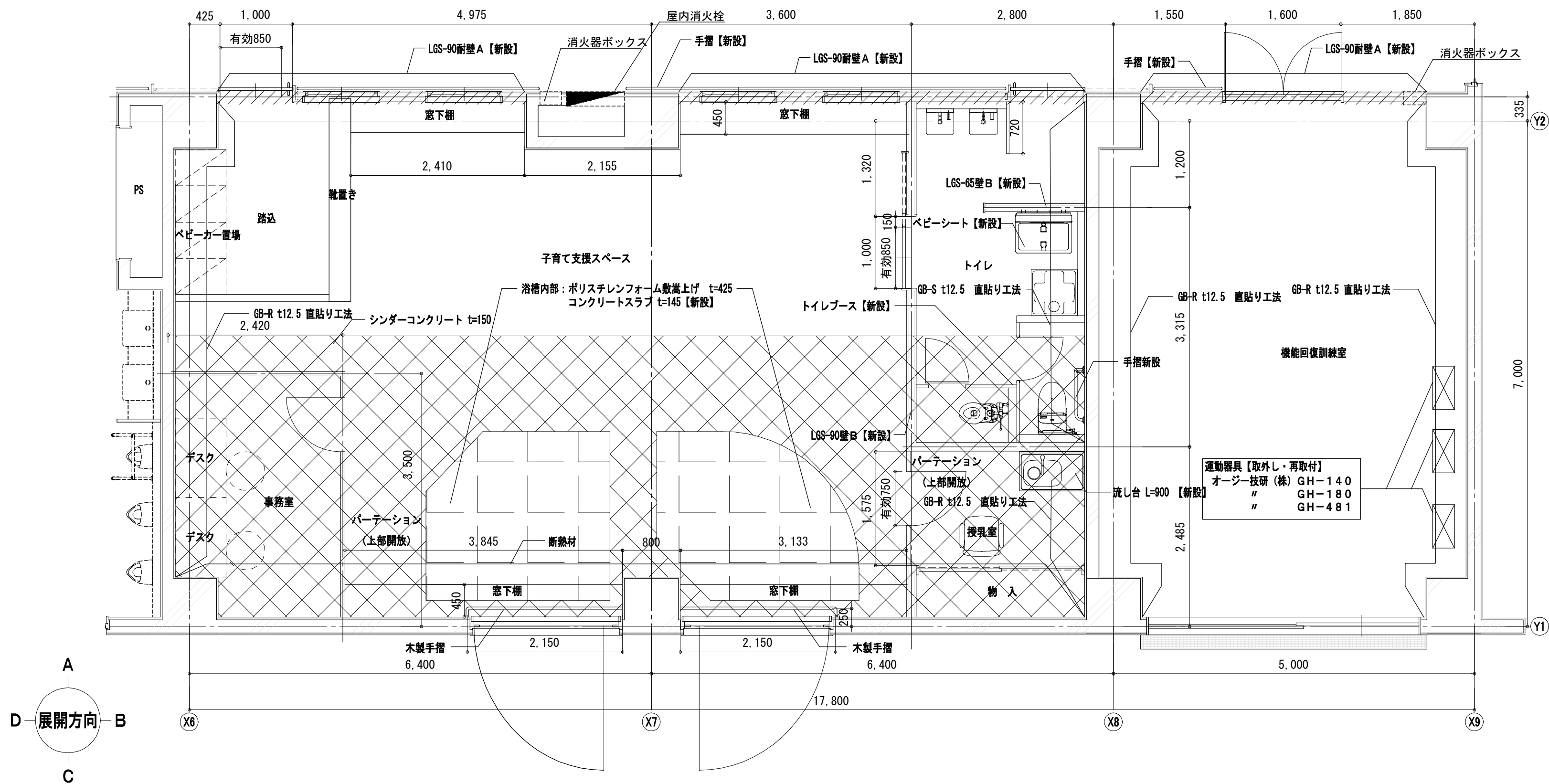
○天井

1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、撤去の範囲は天井伏図 (A-124) 参照とする
2. 特記なき限り軽量タイル鉄骨下地の撤去は吊りボルトまでとする

凡 例

	文字	: 撤去部分を示す
	壁撤去	: 壁撤去を示す
	床撤去	: 床撤去を示す
		: カッター入れの位置を示す

改 修



室名	天井高
機能回復訓練室	2.700
床	樹脂砂利金ゴ襦褌 鋼製床組 針葉樹合板 t12 (二重) 下貼 重歩行用多柄ビニルシート t2.0
巾木	木製巾木 GL
壁	GR-R t12.5 直張り工法 腰壁:化粧アラミ合板 t3.0 H=1000 木製腰見切 CL LS-G99耐水 A 壁:ビニルクロス
天井	LSG地下 床 t9.5 岩綿吸音板 t12.0

室名	天井高 2.650
床	子育て支援スペース 溶接金物100×100φ6、モルタル金付t50 ノーワックス発泡ビニル床シートt4.5
巾木	木製巾木 GL
壁	外周部：現場発泡ウレタンt15 隠壁：化粧メラミン板t3.0 H=1000 木製腰隠し CL GB-R t12.5 直張り工法/LGS-90耐壁A 壁：ビニルクロス
天井	LGS下地 PB t9.5 岩綿吸音板t12.0

室名	天井高
トイレ	2.650
床	既存のまま 床下地補修材塗 トイレ用長尺ビニルシート(2.5 (防汚・消臭))
巾木	床材立上 H=100 アルミ見切
壁	GR-S t12.5 直張り工法(下地) LGS-90型B (下地) 化粧ケイ酸カルシウム板 t:6.0 (仕上付)
天井	LGS下地 PB 9.5 岩綿吸音板 t:12.0

改修下地仕様

○床

① ビニルシート・塩ビタイル・タイルカーペット等の薄物物仕上の更新改修部は床下地補修材をを行うこと

○壁

① 既存塗装仕上に塗装改修を行う場合は特定の範囲より下地調整はB種とする

② 新設する石膏ボードの素地としらえは特記限り限りB種とする

○天井

① 特記なし限り軽量鉄骨地下下地、新設の範囲は天井伏図 (A-125) 参照とする

新設LGS間仕切仕様



○一般仕様

- ・LGS-XX壁A（共通：XXの数字はLGSの型番を示す）
GB-R9.5+GB-R t 12.5+LGS+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5
- ・LGS-XX壁B
GB-S9.5+GB-R t 12.5+LGS+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5

○耐火仕様

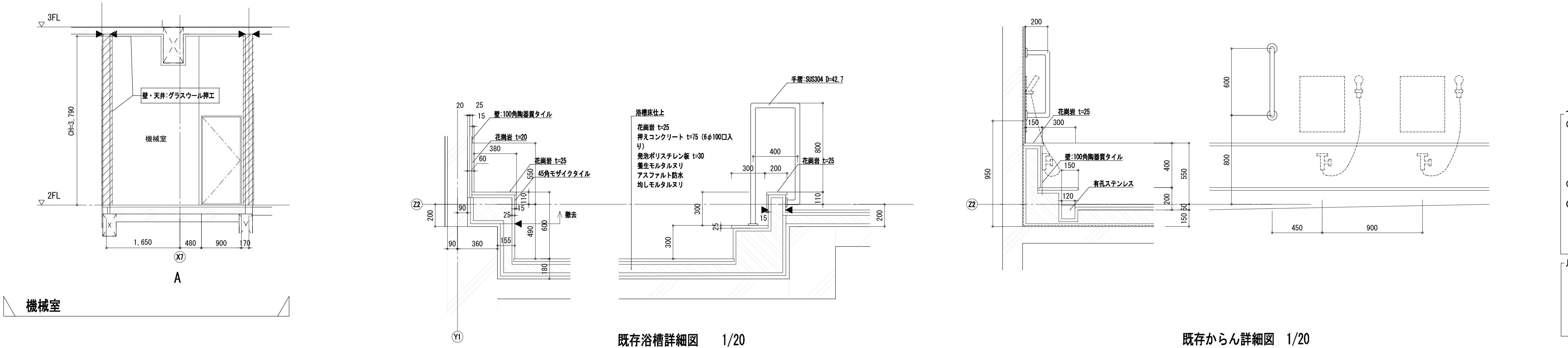
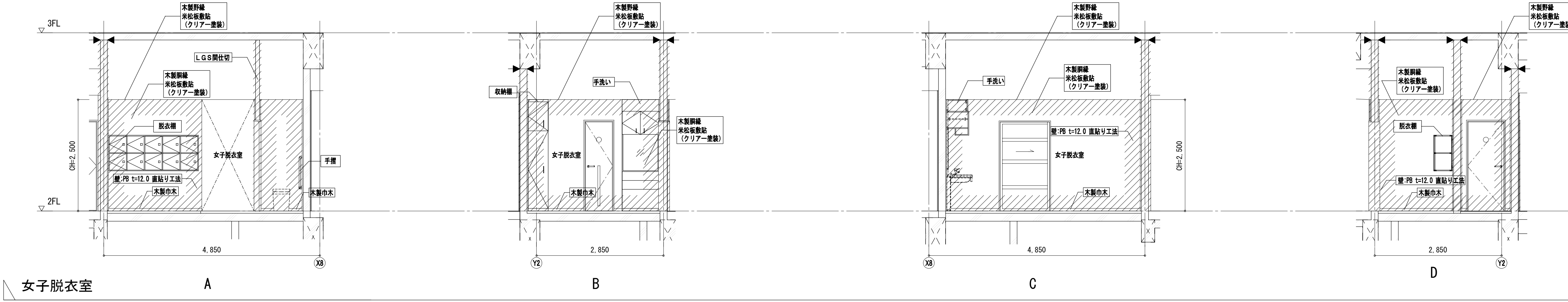
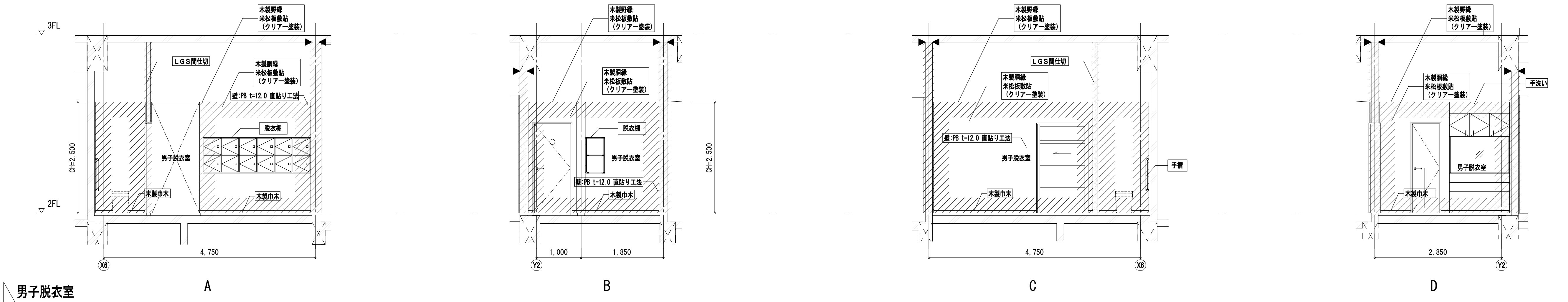
- ・LGS-XX耐壁A
GB-R-H t 9.5+GB-F t 12.5+LGS+GB-F t 12.5+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5
—時間耐火：F P O 6 O N P - O 1 9 9

凡 例

	: 防火上主要間仕切り壁新設範囲 (梁下・スラブまで)
	: 特記による仕上の範囲

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事 (建築)					
図面名	既存・改修 2階平面詳細図 ②		縮 尺	1/50	設計年月	R.6.7
課 長	担当 長	担当 者	合 議	製図者	図面データ通し番号	図 面 番 号
認 可						A-094
設計者	(株) 久松設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県横浜市磯子区磯子 225-3			平塚市 都市整備部 建築住宅課		
監理者	一級建築士登録第 221751号、小川 直樹					

既存撤去



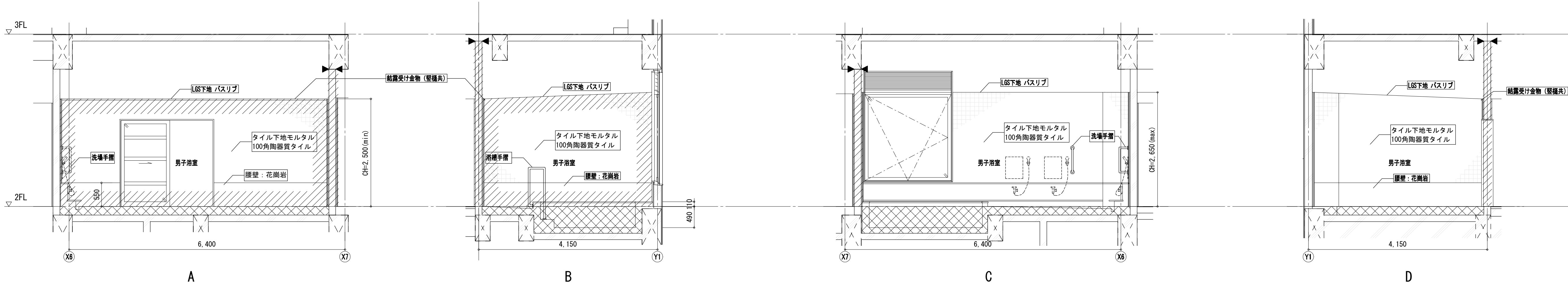
- 下地撤去仕様
- 床
1. タイル撤去部は下地モルタルも撤去する
 2. タイル仕上面からスラブまでの厚さt=50
 3. タイルとタイルの取合い部はカッター入れる
 4. ビニルシート・増設タイル・タイルカーペットの撤去は特記なき限り仕上材までとし、撤去後はクレン掛けを行う
- 壁
- 天井
1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、撤去の範囲は天井伏図 (A-124) 参照とする
 2. 特記なき限り軽量天井鉄骨下地の撤去は吊りボルトまでとする
- 凡 例
- 文字 : 撤去部分を示す
- 斜線 : 壁撤去を示す
- 点線 : 床撤去を示す
- ▼ : カッター入れの位置を示す

既存浴槽詳細図 1/20

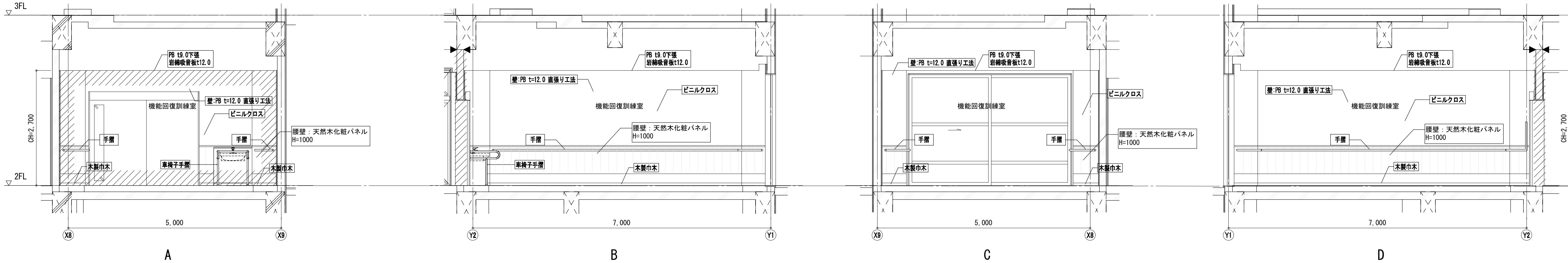
既存からん詳細図 1/20

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事 (建築)									
図面名	(既存) 2階展開図 ② - 1			縮 尺	1/50	設計年月	R 6. 7			
承認	課 長	担当長	担当者	合 議	製図者	図面データ通し番号			図 面 番 号	
設計者									A-095	
設計者	(株) 久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 18253号 一級建築士登録第 221751号 小川 直樹					平塚市 都市整備部 建築住宅課				

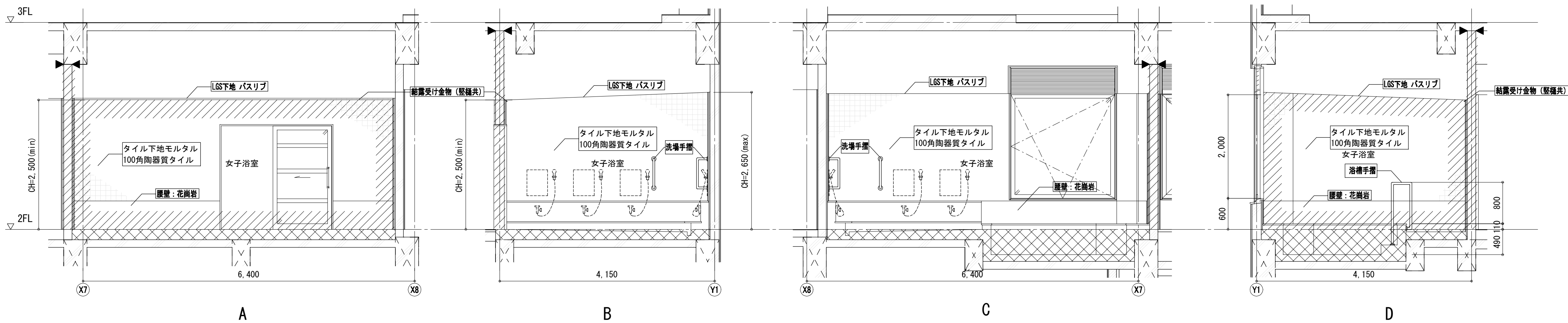
既存撤去



男子浴室



機能回復訓練室

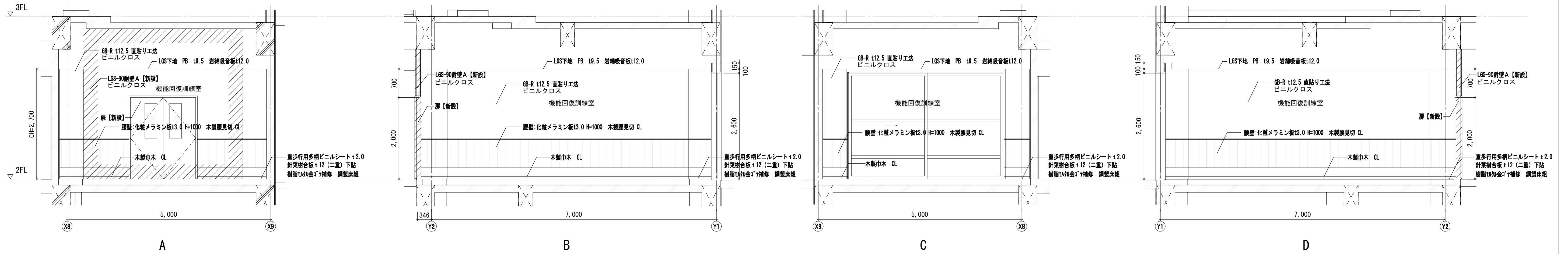


女子浴室

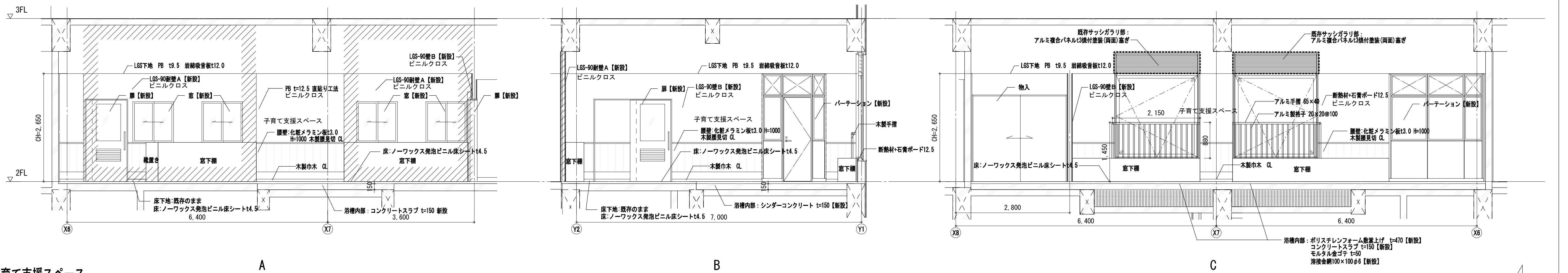
- 下地撤去仕様
- 床
1. タイル撤去部は下地モルタルも撤去する
2. タイル仕上面からスラブまでの厚さt=50
3. タイルとタイルの取合い部はカッター入れる
4. ビニルシート・塩ビタイル・タイルカーペットの撤去は特記なき限り仕上材までとし、撤去後はクレン掛けを行う
 - 壁
1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、撤去の範囲は天井伏図 (A-124) 参照とする
2. 特記なき限り軽量天井鉄骨下地の撤去は吊りボルトまでとする
- 凡 例
- 文字 : 撤去部分を示す
 - 斜線 : 壁撤去を示す
 - 点線 : 床撤去を示す
 - ▼ : カッター入れの位置を示す

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事 (建築)				
図面名	(既存) 2階展開図 ② - 2		縮 尺	1/50	設計年月
課 長	担当長	担当者	合 議	製図者	図面データ通し番号
承認					図 面 番 号
					A-096
設計者	(株) 久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 18253号				平塚市 都市整備部 建築住宅課
図 面 番 号	一級建築士登録第 221751号 小川 直樹				

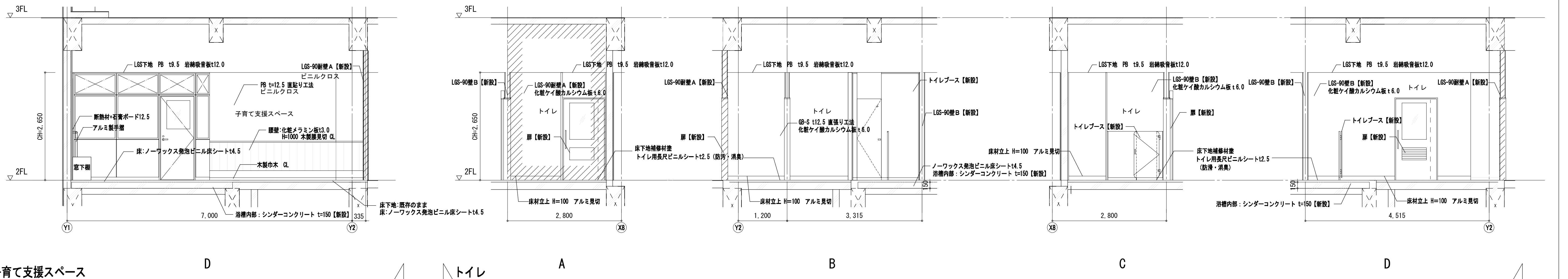
改 修



機能回復訓練室



子育て支援スペース



子育て支援スペース

トイレ

改修下地仕様
○床
1. ビニルシ
等の薄張
を行うこ

○壁



1. 既存塗装仕上に塗装改修を行う場合は
特記なき限り下地調整B種とする
2. 新設する石膏ボードの素地ごしらは特記限り
限りB種とする

○天井
1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、新設の範囲は天井伏図 (A-125) 参照とする

○一般仕様
・LGS-XX壁A (共)
GB-R9.5+GB-R t
・LGS-XX壁B
GB-S9.5+GB-R t

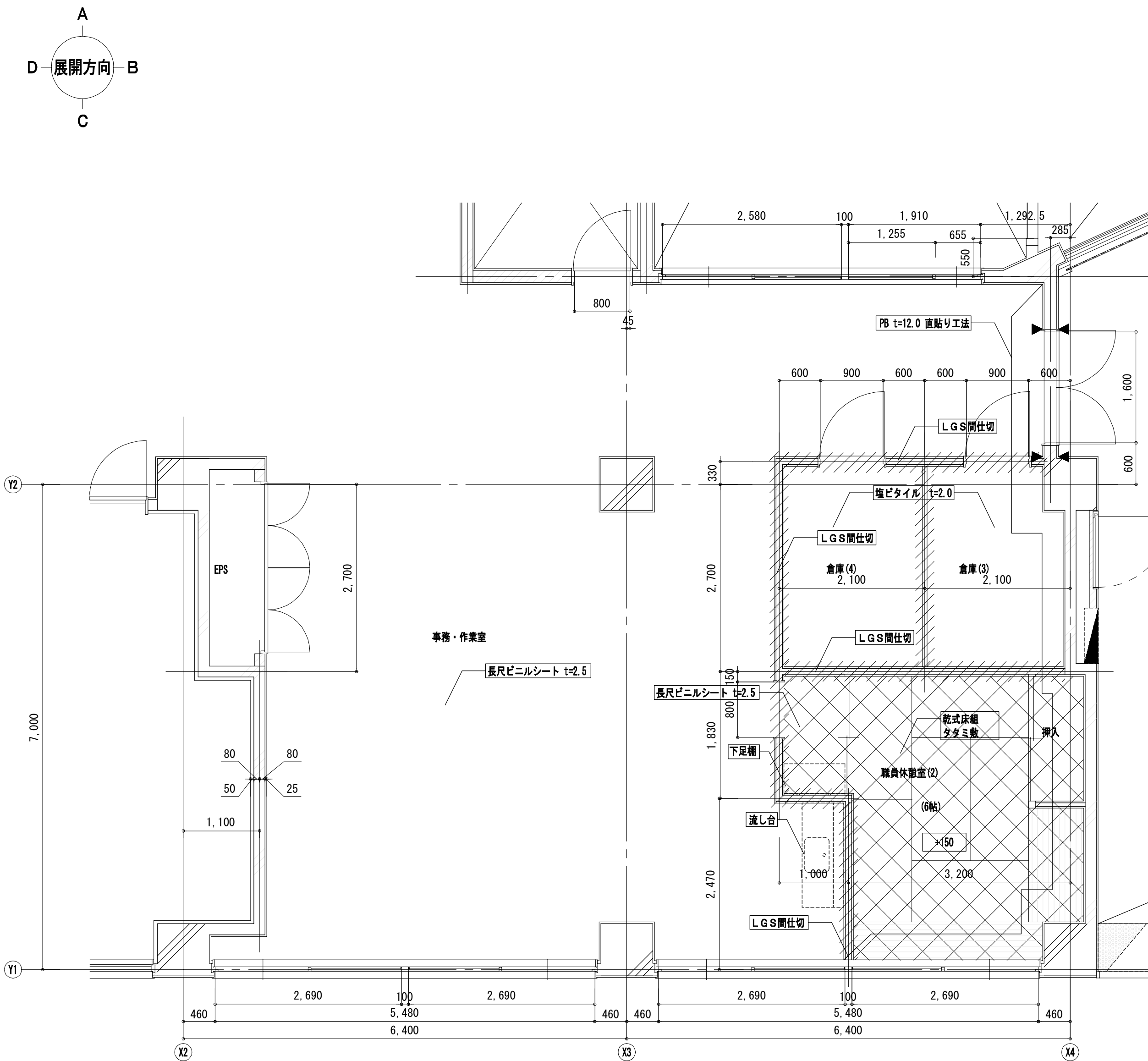
○耐火仕様
・LGS-XX耐壁A
GB-R-H t 9.5+GB-F t 12.5+LGS+GB-F t 12.5+GB-R-H t 9.5
一時間耐火：FP060NP-0199

凡 例

	: 防火上主要間仕切り壁新設範囲（梁下・スラブまで）
	: 特記による仕上の範囲

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事（建築）						
図面名	(改修)2階展開図②			縮 尺	1/50	設計年月	R 6.7
承認	課 長	担当長	担当者	議 決	製図者	図面データ通し番号	図面 番 号
認							A-097
備 考	(株) 久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県横浜市中区新田町2-25番3号 一級建築士 森田誠 221751号 小川 直樹					平塚市 都市整備部 建築住宅課	

既存撤去



室名	事務・作業室	天井高	2,600
床	モルタル金ゴテ 長尺ビニルシート t=2.5 【撤去】		
巾木	ソフト巾木 【撤去】		
壁	PB t=12.0 直張り工法 一部LGS LGS間仕切 【撤去】 ビニルクロス 【撤去】		
天井	LGS下地 PB t=9.0 【撤去】 岩綿吸音板 t=12.0 【撤去】		

室名	倉庫(3)	天井高	2,600
床	モルタル金ゴテ 塩ビタイル t=2.0 【撤去】		
巾木	ソフト巾木 【撤去】		
壁	PB t=12.0 直張り工法 一部LGS 既存のまま LGS間仕切 【撤去】 EP塗り		
天井	LGS下地 【撤去】 化粧石膏ボード t=9.0 【撤去】		

室名	倉庫(4)	天井高	2,600
床	モルタル金ゴテ 塩ビタイル t=2.0 【撤去】		
巾木	ソフト巾木 【撤去】		
壁	PB t=12.0 t=9 LGS 既存のまま LGS間仕切 【撤去】 EP塗り		
天井	LGS下地 【撤去】 化粧石膏ボード t=9.0 【撤去】		

室名	職員休憩室(2)	天井高	2,450
床	乾式床組 タタミ敷 【撤去】		
巾木	モルタル金ゴテ 既存のまま 踏込:長尺ビニルシートt=2.5 【撤去】 タタミ寄せ 【撤去】		
壁	PB t=12.0 直張り工法 一部LGS 既存のまま LGS間仕切 【撤去】 ビニルクロス (ジュラク模様) 【撤去】		
天井	LGS下地 杉板石膏ボード t=9.0 【撤去】		

凡 例

文字 : 撤去部分を示す
斜線 : 壁撤去を示す
格子 : 床撤去を示す
▼ : カッター入れの位置を示す

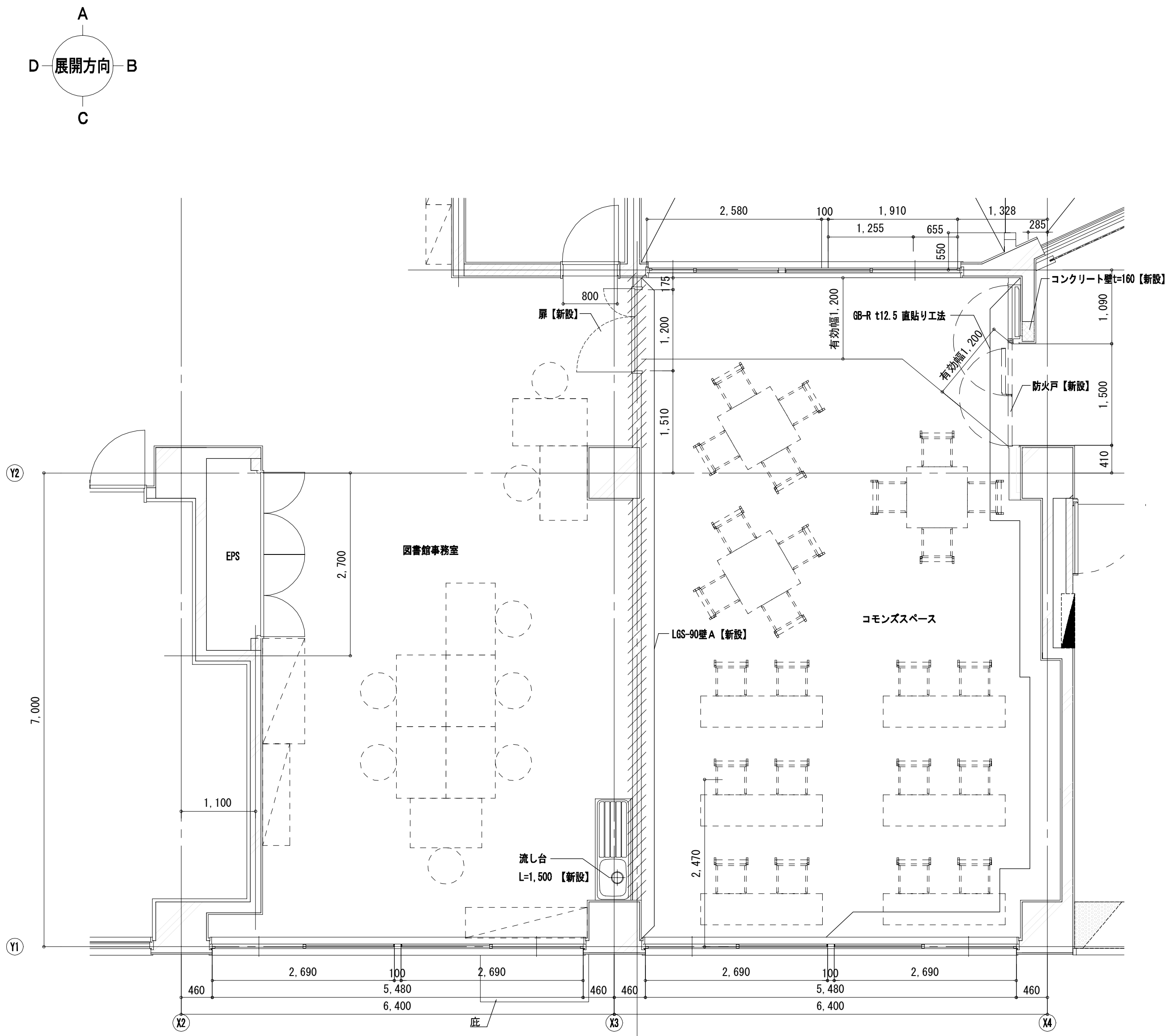
下地撤去仕様

○床
1.タイル撤去部は下地モルタルも撤去する
2.タイル仕上からスラブまでの厚さt=60
3.タイルとタイルの取合い部はカッター入れる
4.ビニルシート・塩ビタイル・タイルカーベットの撤去は特記なき限り仕上材までとし、撤去後はケレン掛けを行う

○壁
1.特記なき限り軽量鉄骨下地とし、撤去の範囲は天井伏図 (A-124) 参照とする

○天井
1.特記なき限り軽量鉄骨下地とし、撤去の範囲は天井伏図 (A-124) 参照とする
2.特記なき限り軽量天井鉄骨下地の撤去は吊りボルトまでとする

改 修



室名	図書館事務室	天井高	2,600
床	既存のまま 床下地補修材塗 長尺ビニルシート t 2.0		
巾木	ソフト巾木		
壁	直張り工法部 下地調整後 (90種) ビニルクロス LGS-90壁A ビニルクロス		
天井	LGS下地 PB t9.5 岩綿吸音板 t 12.0		

室名	コモンズスペース	天井高	2,600
床	樹脂モルタル金ゴテ補修 床下地補修材塗 重歩行用多柄ビニルシートt2.0		
巾木	ソフト巾木		
壁	直張り工法部 下地調整後 (90種) ビニルクロス LGS-90壁A ビニルクロス		
天井	LGS下地 PB t 9.5 岩綿吸音板 t 12.0		

凡 例

斜線 : 防火上主要間仕切り壁新設範囲 (梁下・スラブまで)
格子 : 特記による仕上の範囲

改修下地仕様

○床
1.ビニルシート・塩ビタイル・タイルカーベットの薄理物仕上の更新改修部は床下地補修材塗を行うこと

○壁
1.既存塗装仕上に塗装改修を行う場合は特記なき限り下地調整R18種とする
2.新設する石膏ボードの素地ごしえは特記限りR18種とする

○天井
1.特記なき限り軽量鉄骨下地とし、新設の範囲は天井伏図 (A-125) 参照とする

新設LGS間仕切仕様

○一般仕様
・LGS-XX壁A (共通: XXの数字はLGSの型番を示す)
GB-R9.5+GB-R t 12.5+LGS+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5
・LGS-XX壁B
GB-S9.5+GB-R t 12.5+LGS+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5

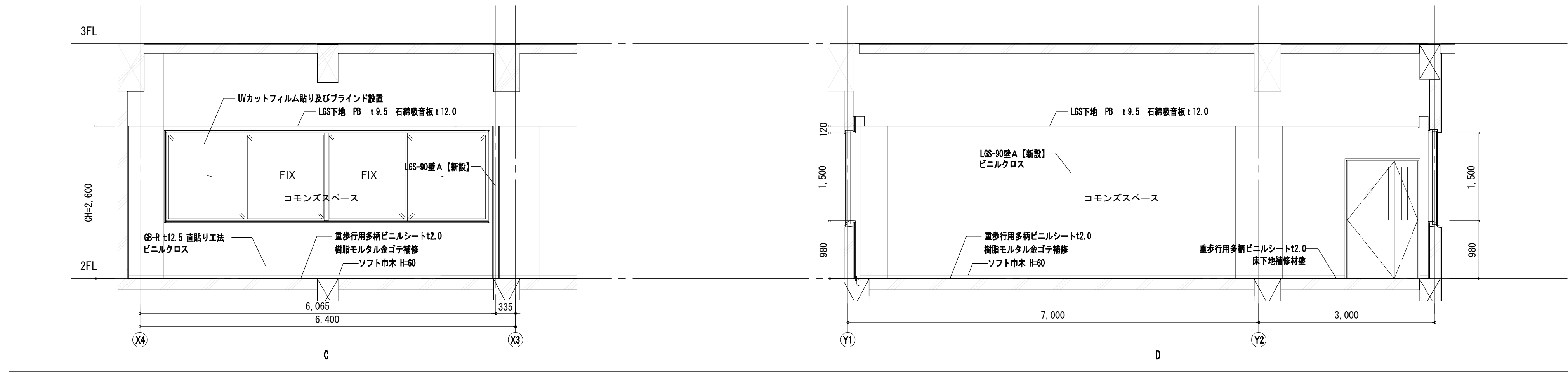
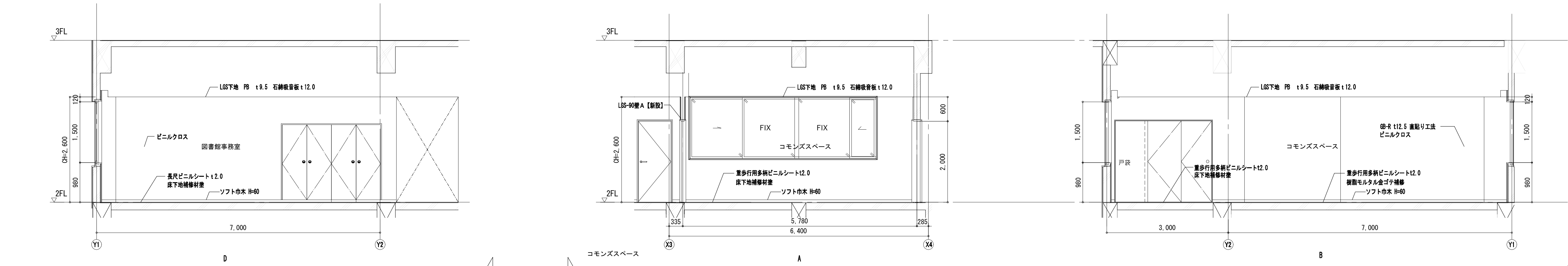
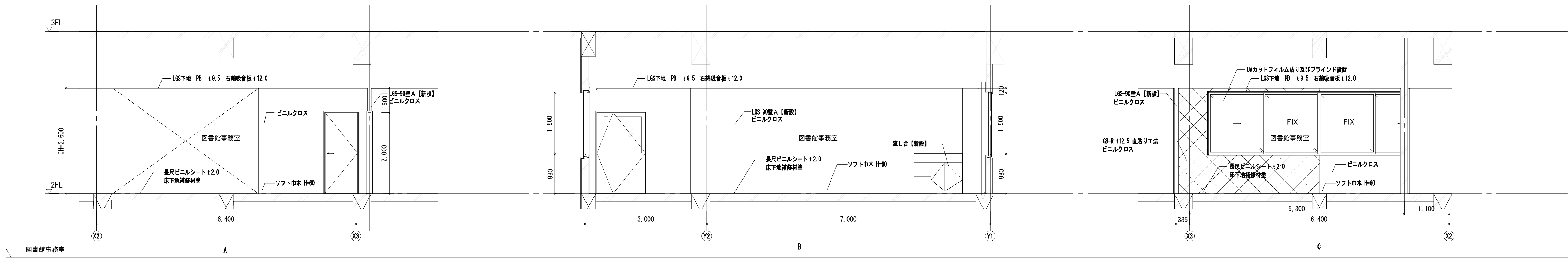
○耐火仕様
・LGS-XX耐壁A
GB-R-H t 9.5+GB-F t 12.5+LGS+GB-F t 12.5+GB-R-H t 9.5
—時間耐火: F P 0 6 0 N P - 0 1 9 9

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事 (建築)				
図面名	《既存・改修》2階平面詳細図 ③			縮 尺	1/50
課 長	担当長	担当者	合 議	設計年月	R 6. 7
承認				製図者	図面データ通し番号
図 面 番 号	A-098				
設計者	(株) 久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所				
図 面 番 号	神奈川県知事登録第 18253号				
図 面 番 号	一級建築士登録第 221751号 小川 直樹				
図 面 番 号	平塚市 都市整備部 建築住宅課				

既存撤去



工事名	なぎざあらいセンター改修工事（建築）					
図面名	（既存）2階展開図 ㊸		縮 尺	1/50	設計年月	R.6.7
承認	課 長	担当者	合	議	製図者	図面番号通し番号
認						図 面 番 号
						A-099
図 説	（株）久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 別表川崎事務所 122503					
図 録	一級建築士登録第 221751号 小川 直樹					
	平塚市 都市整備部 建築住宅課					



凡 例

防火上主要間仕切り壁新設範囲（梁下・スラブまで）

特記による仕上の範囲

改修下地仕様

○床

1. ビニルシート・塩ビタイル・タイルカーペット等の薄張材仕上の更新改修部は床下地補修材塗を行うこと

○壁

1. 既存塗装仕上に塗装改修を行う場合は特記なき限り下地調整R1種とする

2. 新設する石膏ボードの素地としらえは特記限り限りB種とする

○天井

1. 特記なき限り軽重量鉄骨下地とし、新設の範囲は天井伏図（A-125）参照とする

新設LGS間仕切仕様

○一般仕様

・LGS-XX壁 A （共通：XXの数字はLGSの型番を示す）

60-R9.5+60-R t12.5+LGS+60-R t12.5+60-R t9.5

・LGS-XX壁 B

60-S9.5+60-R t12.5+LGS+60-R t12.5+60-R t9.5

○耐火仕様

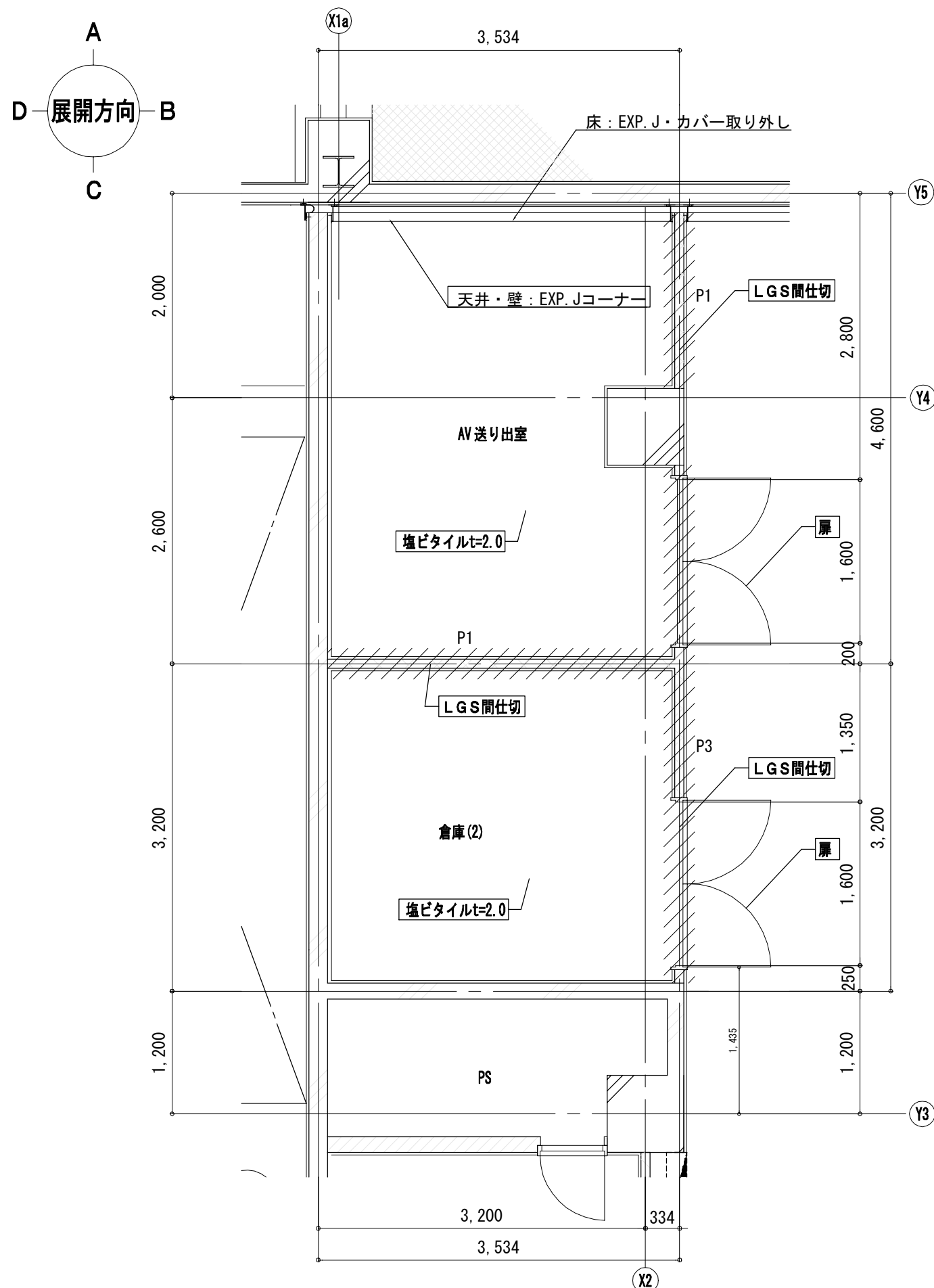
・LGS-XX耐壁 A

60-R-H t9.5+60-F t12.5+LGS+60-F t12.5+60-R-H t9.5

—時間耐火：F P O 6 0 N P - O 1 9 9

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事（建築）				縮 尺	1/50	設計年月	R 6. 7
図面名	（改修）2階展開図 ③				製 図 者	図面データ通し番号	図 面 番 号	
承 認	課 長	担当員	担 当 者	合 議				
設 計 者	（株）久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所				平塚市 都市整備部 建築住宅課			
設 計 者	神奈川県知事登録第 18253号							
設 計 者	一級建築士登録第 221751号 小川 直樹							





既存撤去

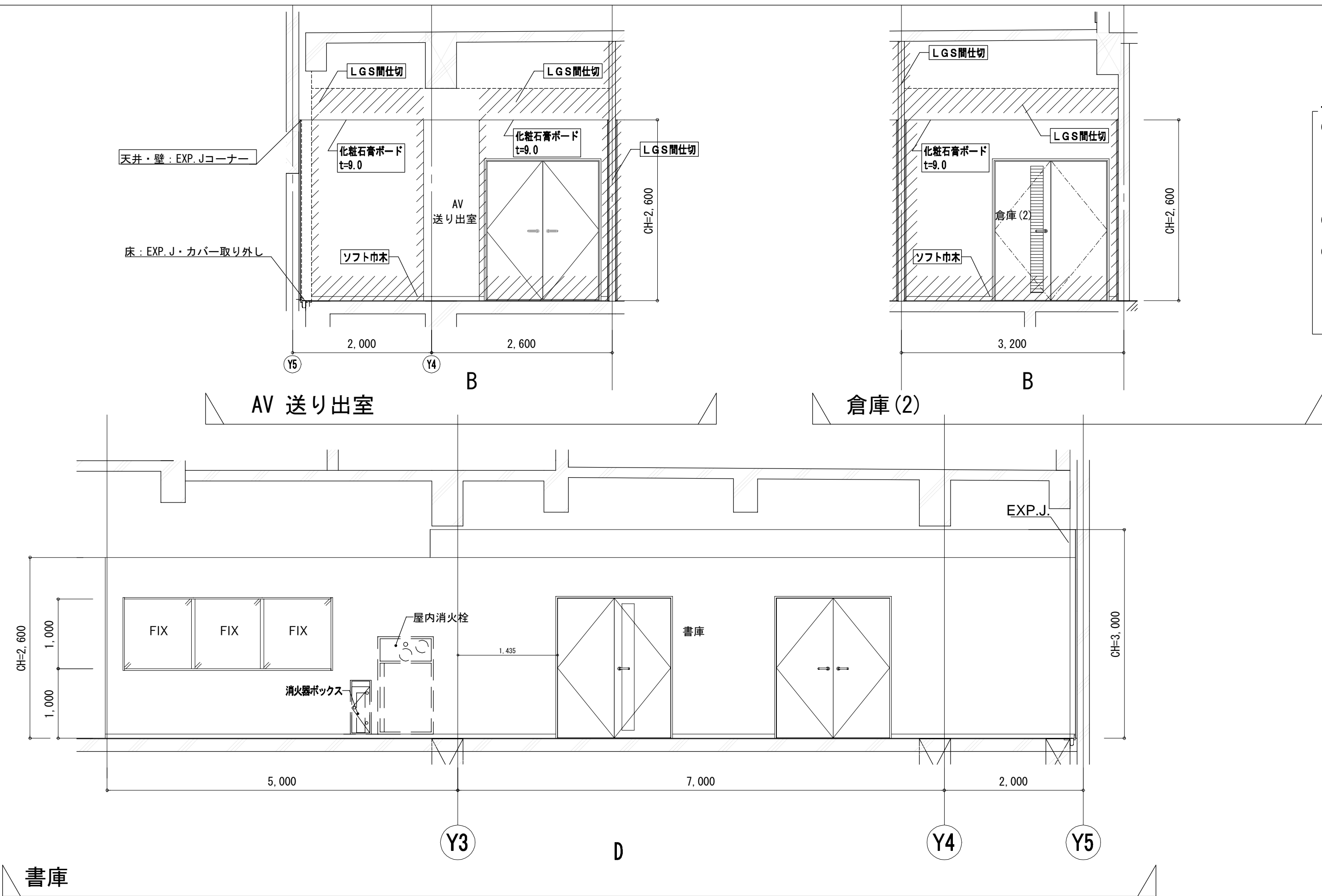


室名	天井高
AV送り出し室	2,600
床	モルタル金ゴテ 塩ビタイルt=2.0【撤去】
巾木	ソフト巾木【撤去】
壁	PB t12.0 直張り工法 一部LGS 既存のまま LGS間仕切【撤去】 EP塗り
天井	LGS下地 化粧石膏ボードt=9.0【撤去】

室名	天井高
倉庫 (2)	2.600
床	モルタル金ゴテ 塩ビタイルt=2.0【撤去】
巾木	ソフト巾木【撤去】
壁	PB t12.0 直張り工法 一部LGS 既存のまま LGS間仕切【撤去】 EP塗り
天井	LGS下地 化粧石膏ボードt=9.0【撤去】

凡 例

	文字	: 撤去部分を示す
		: 壁撤去を示す
		: 床撤去を示す
		: カッター入れの位置を示す



下地撤去仕様

○床

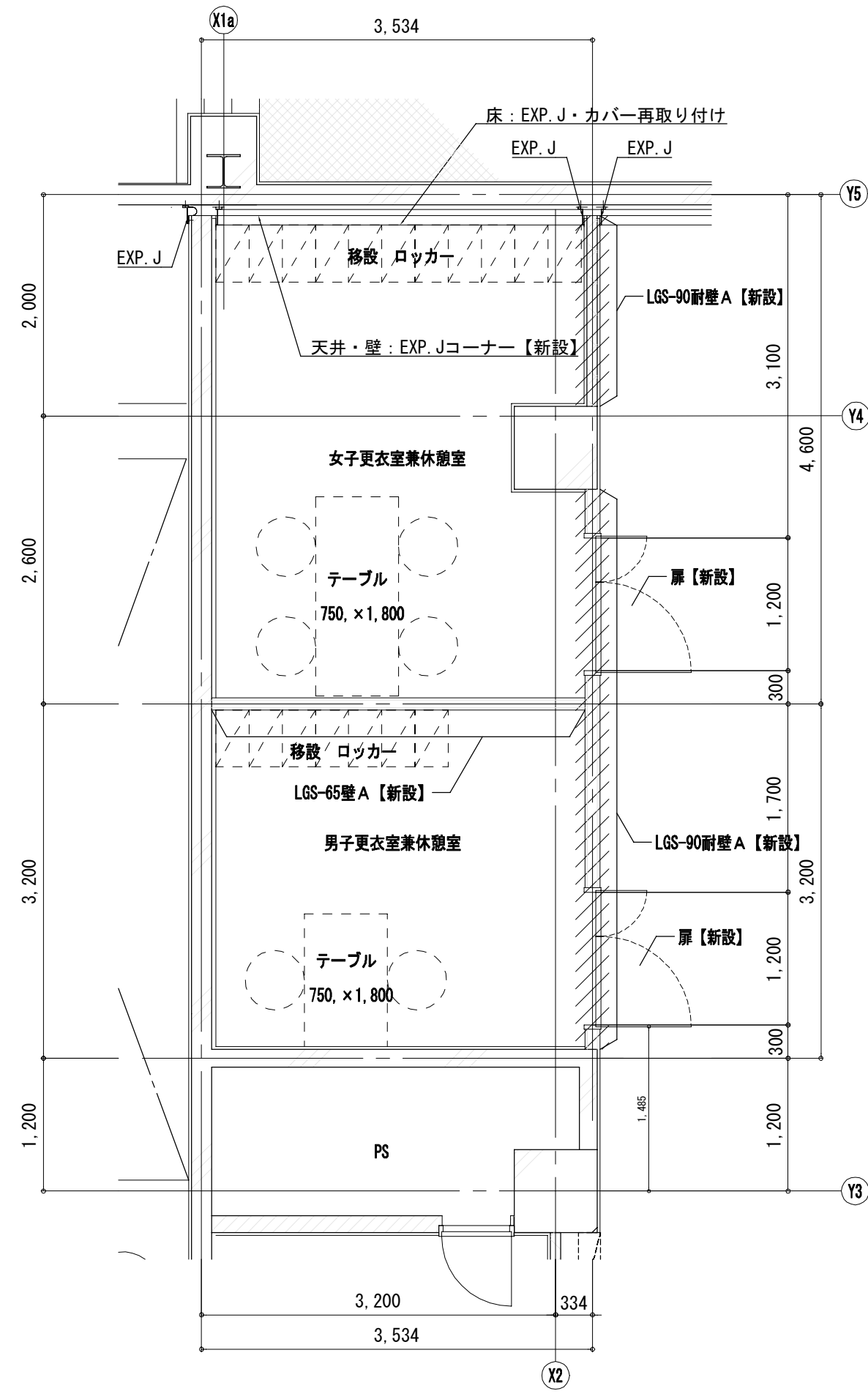
1. タイル撤去部は下地モルタルも撤去する
2. タイル仕上厚からスラブまでの厚さ50
3. タイルとタイルの取合い部はタイルを入れる
4. ビールシール・塩ビシール、タイルカベットの撤去は特記なき限り上材までとし、撤去後はケレン掛けを行う

○壁

○天井

1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、撤去の範囲は天井伏図 (A-124) 参照とする
2. 特記なき限り軽量天井鉄骨下地の撤去はリポルトまでとする


改 修




室名	女子更衣室兼休憩室	天井高	2.600
床	既存のまま 床下地補修材塗 長尺ビニルシートt=2.0		
巾木	ソフト巾木		
壁	直張り工法部 既存のまま 下地調整材R8種 EP-6 (B種) LGS-90耐震A 業地ごしらえB種 EP-6 (B種)		
天井	LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5		

壁名	天井高
男子更衣室兼休憩室	2.600
床	既存のまま 床下地補修材塗 長尺ビニルシートt=2.0
巾木	ソフト巾木
壁	直張り工法部 既存のまま 下地調整材R種 EP-6 (B種) LGS-90耐震A 業地ごしらえB種 EP-6 (B種)
天井	LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5

凡 例

 : 防火上主要間仕切り壁新設範囲
(梁下・スラブまで)

 : 特記による仕上の範囲

改修地下仕様

○床

1. ビールシート・塩ビタイル・タイルカーベットの
等の薄張物仕上の更新改修部は床下地補修材塗
行ふこと

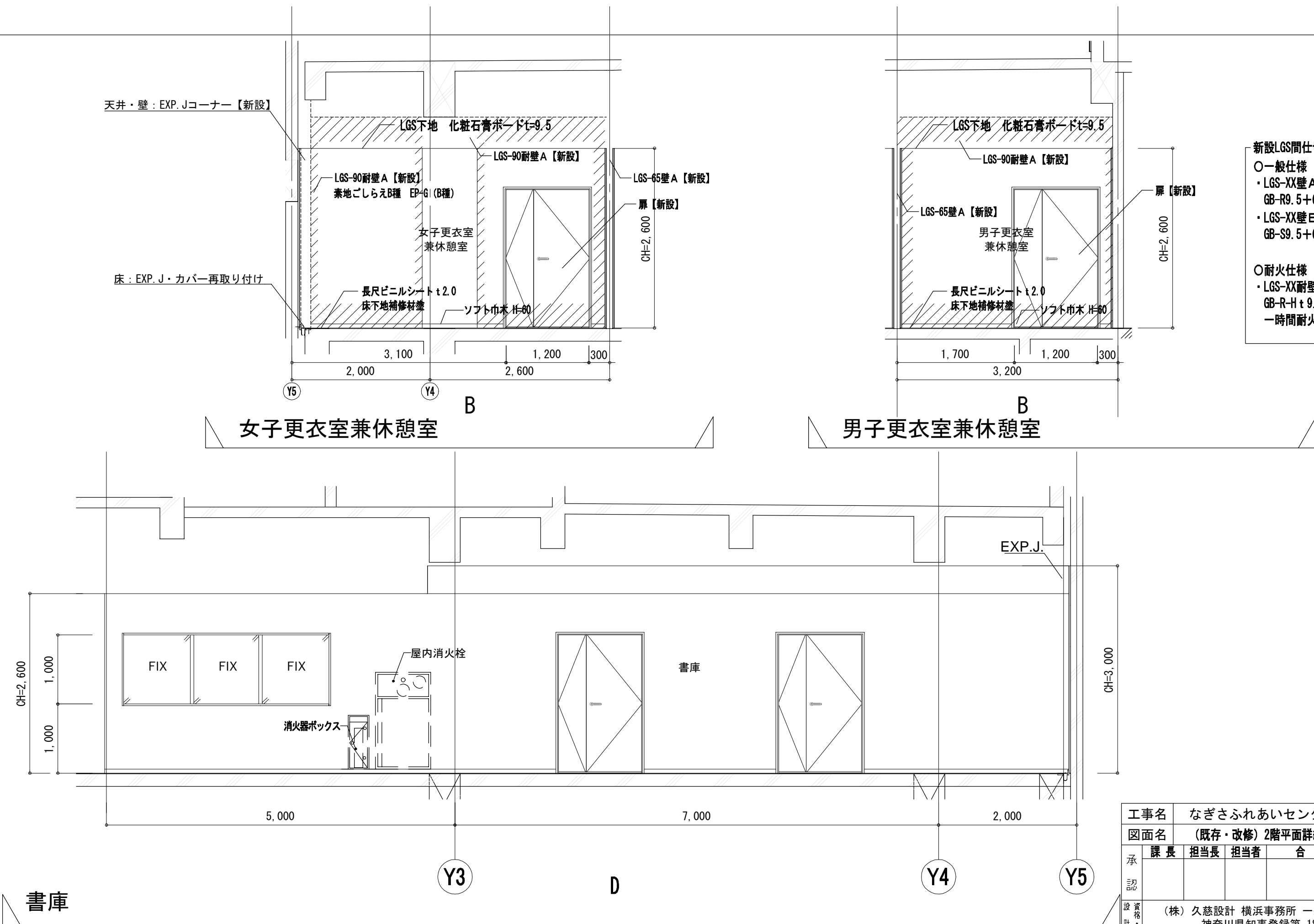
○壁

1. 既存塗装仕上に塗装改修を行う場合は特記な
き限り下地調整R種とする

2. 新設する石膏ボードの棄地こしらえは特記限り
限りR種とする

○天井

1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、新設の範囲は
天井伏間 (A-125) 参照とする



新設LGS簡仕切仕様

○一般仕様

- ・LGS-XX壁A (共通: XXの数字はLGSの型番を示す)
GB-R9.5+GB-Rt12.5+LGS+GB-Rt12.5+GB-Rt9.5
- ・LGS-XX壁B
GB-S9.5+GB-Rt12.5+LGS+GB-Rt12.5+GB-Rt9.5

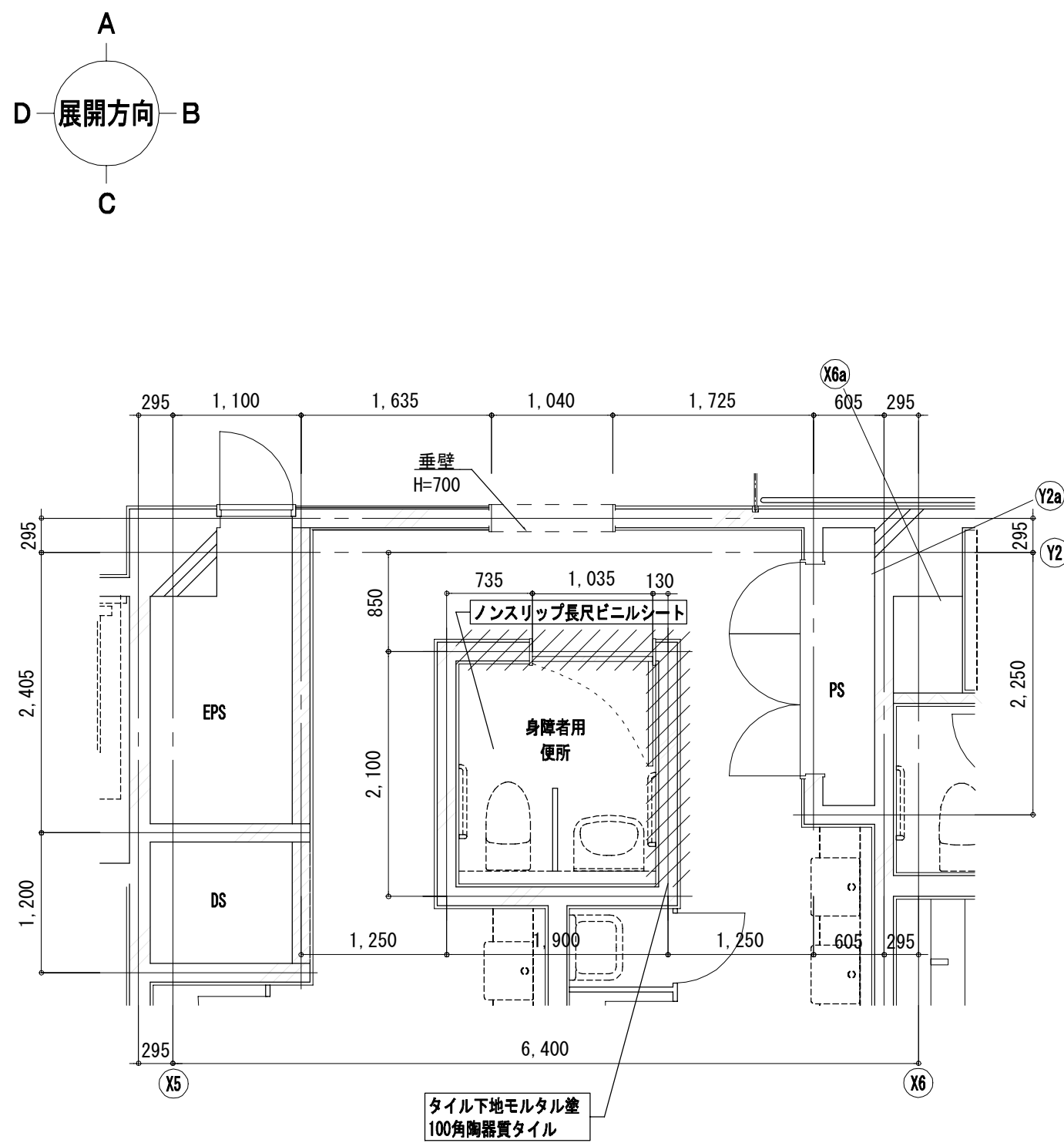
○耐火仕様

- ・LGS-XX耐壁A
GB-RtH9.5+GB+GF12.5+LGS+GB+GF12.5+GB-RtH9.5

—時間耐火: F P O 6 0 N P — 0 1 9 9

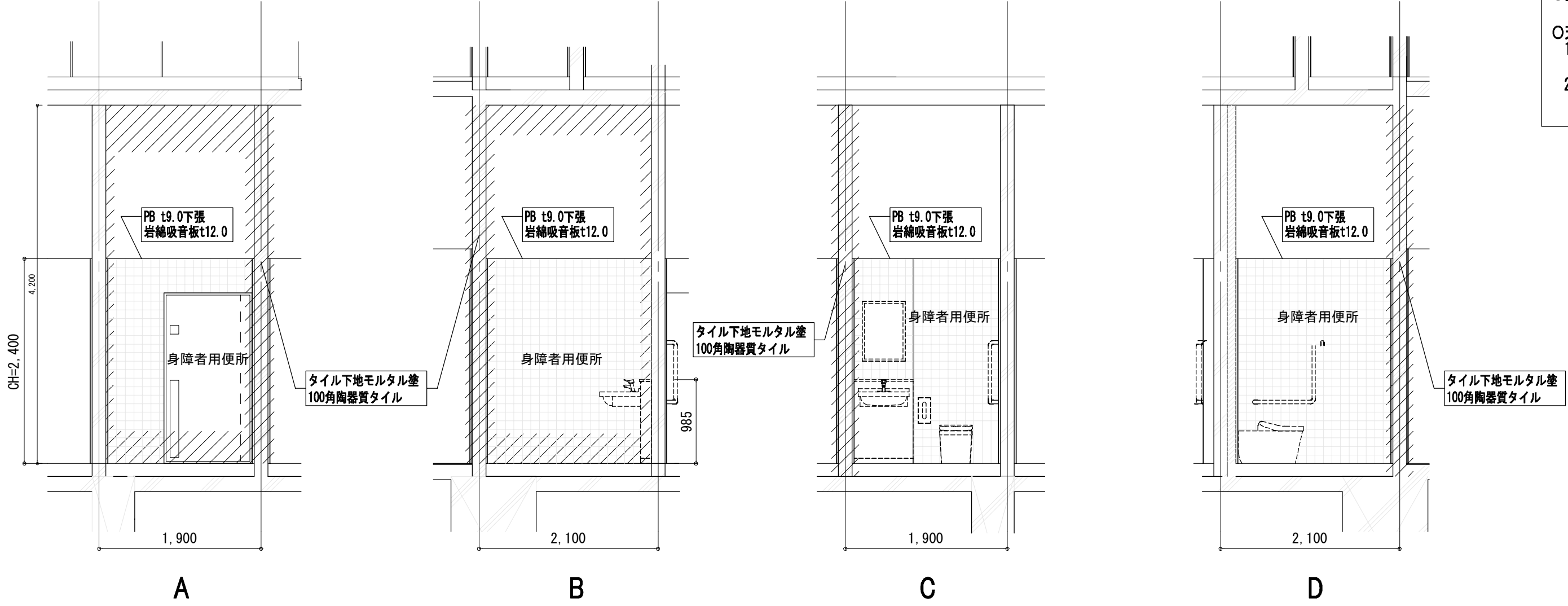
工事名	既存ふれあいセンター改修工事（建築）									
内容	（仮設）改修2階平面詳細図 ④・展開図									
承認	課長	担当主	担当者	合	議	枚 数	1/50	設計年月	R.6.7	
認						製図者	図面データ通し番号			図 面 番 号
計									A-101	
設計者	（株）久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県横浜市 1825号 一級建築士登録第 221751号 小川 直樹									
設計事務所	平塚市 都市整備部 建築住宅課									

既存撤去



室名	天井高
障害者用便所	2,400
床	アスファルト防水押コンクリート ノンスリップ長尺ビニルシートt=2.5【撤去】
巾木	壁と同じ
壁	タイル下地モルタル塗【撤去】 100角陶器質タイル【撤去】
天井	LGS下地 PB t=9.0【撤去】 石綿吸音板 t=12.0【撤去】

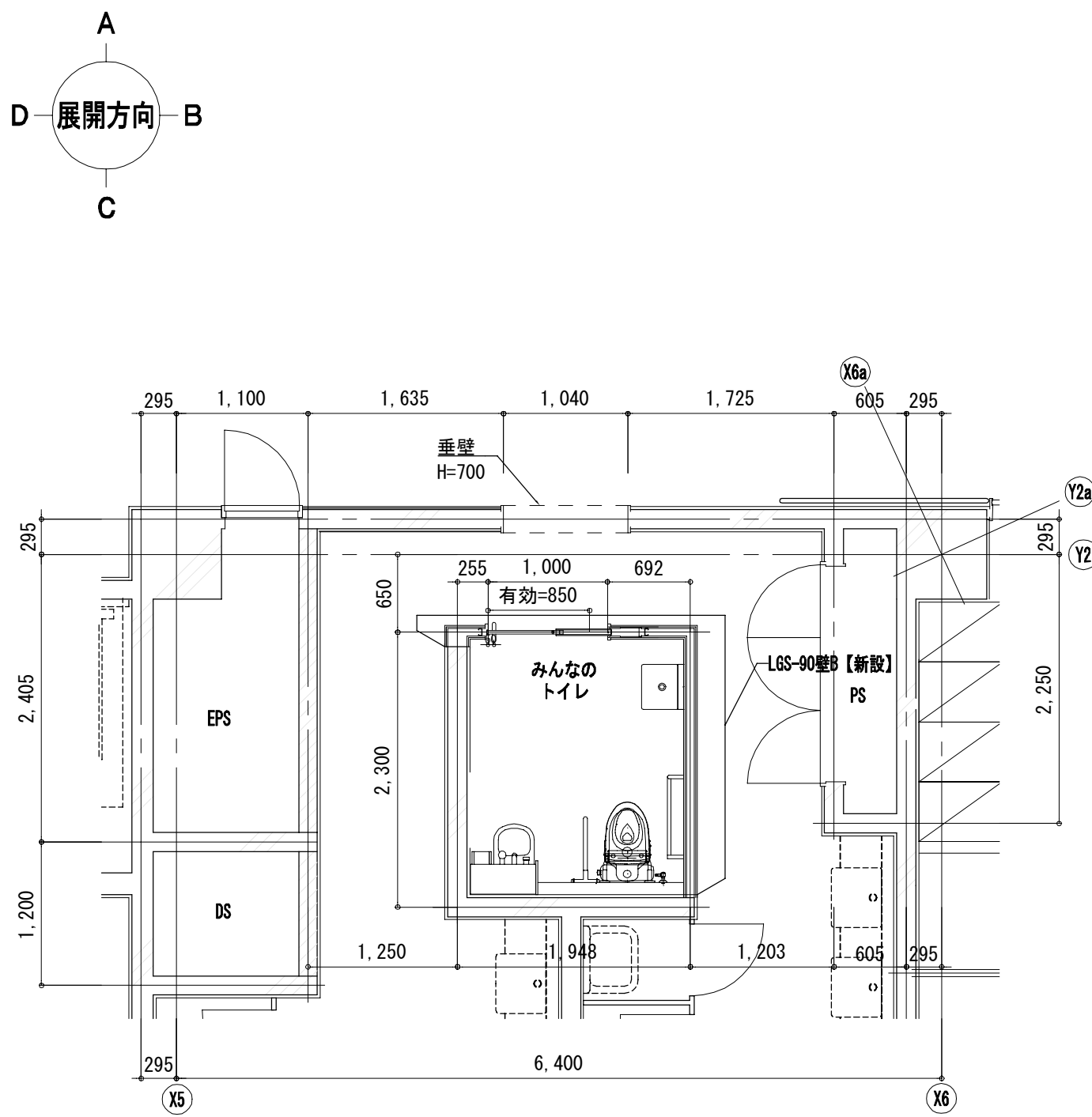
凡 例
文字 : 撤去部分を示す
斜線 : 壁撤去を示す
点線 : 床撤去を示す
▼ : カッター入れの位置を示す



- 下地撤去仕様
- 床
1. タイル撤去部は下地モルタルも撤去する
 2. タイル仕上面からスラブまでの厚さt=50
 3. タイルとタイルの取合い部はカッター入れる
 4. ビニルシート・塩ビタイル・タイルカーペットの撤去は特記なき限り仕上材までとし、撤去後はケレン掛けを行う
- 壁
- 天井
1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、撤去の範囲は天井伏図 (A-124) 参照とする
 2. 特記なき限り軽量天井鉄骨下地の撤去は吊りボルトまでとする

2F 身障者用便所

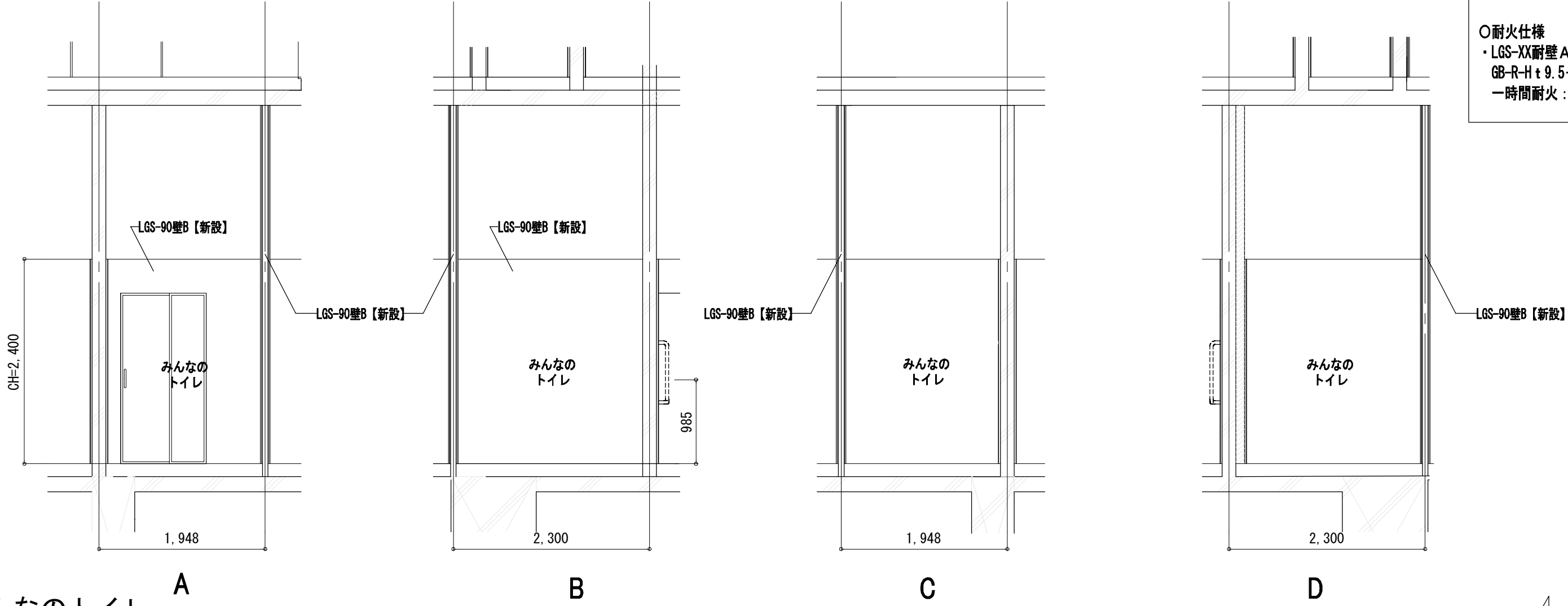
改 修



室名	天井高
みんなのトイレ	2,400
床	既存のまま 床下地補修材塗 トイレ用長尺ビニルシートt=2.5 (防汚・消臭)
巾木	床材立上、アルミ見切
壁	GB-S t12.5 直張り工法 LGS-90壁B 化粧ケイ酸カルシウム板 t=6.0
天井	LGS下地 化粧石膏ボード t=9.5
備考	手置、ライニング

凡 例
斜線 : 防火上主要間仕切り壁新設範囲 (梁下・スラブまで)
点線 : 特記による仕上の範囲

- 改修下地仕様
- 床
1. ビニルシート・塩ビタイル・タイルカーペット等の薄張物仕上の更新改修部は床下地補修材塗を行うこと
- 壁
1. 既存塗装仕上に塗装改修を行う場合は特記なき限り下地調整R1種とする
 2. 新設する石膏ボードの気地こしらえは特記限り限りB種とする
- 天井
1. 特記なき限り軽量鉄骨下地とし、新設の範囲は天井伏図 (A-125) 参照とする

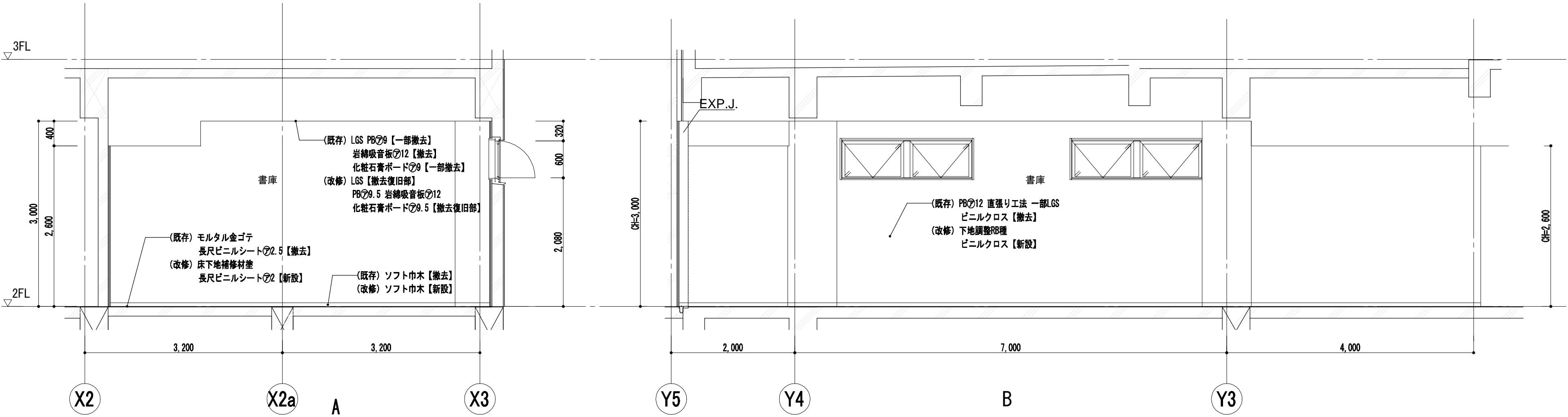


- 新設LGS間仕切り仕様
- 一般仕様
- ・LGS-XX壁 A (共通: XXの数字はLGSの型番を示す)
GB-R9.5+GB-R t 12.5+LGS+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5
 - ・LGS-XX壁 B
GB-S9.5+GB-R t 12.5+LGS+GB-R t 12.5+GB-R t 9.5
- 耐火仕様
- ・LGS-XX耐壁 A
GB-R-H t 9.5+GB-F t 12.5+LGS+GB-F t 12.5+GB-R-H t 9.5
- 時間耐火: F P 0 6 0 N P—O 1 9 9

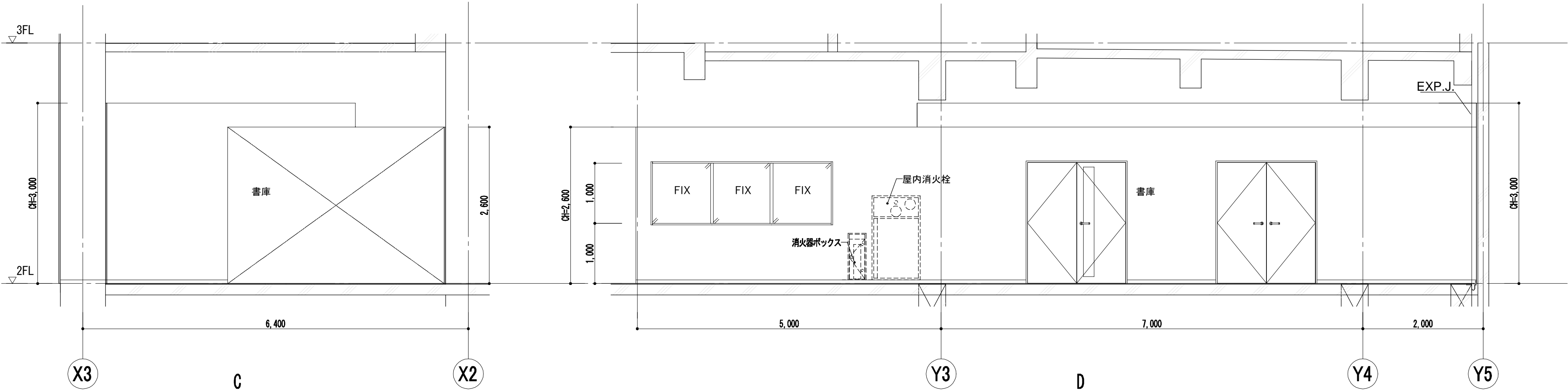
みんなのトイレ

工事名	なぎさふれあいセンター改修工事 (建築)						
図面名	(既存・改修) 2階平面詳細図 ⑤・展開図		縮 尺	1/50	設計年月	R 6. 7	
承認	課 長	担当長	担当者	合 議	製図者	図面データ通し番号	図 面 番 号
設計者						A-102	
監理者	(株) 久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 18253号				平塚市 都市整備部 建築住宅課		
	一級建築士登録第 221751号 小川 直樹						

書庫		
	既存	改修
床	モルタル金ゴテ 長尺ビニルシートt2.5【撤去】	床下地補修材塗 長尺ビニルシートt2.0
巾木	ソフト巾木【撤去】	ソフト巾木
壁	PB t12.0 直張り工法 一部LGS地調整（RB種）後 ビニルクロス【撤去】	ビニルクロス LGS【撤去復旧部】
天井	LGS PB t9.0【一部撤去】 岩綿吸音板t12.0【撤去】 化粧石膏ボードt9.0【一部撤去】	PB t9.5、岩綿吸音板t12.0 化粧石膏ボードt9.5【撤去復旧部】
備考	天井EXP.J 移動棚取付レール(棚は別途) 【既存のまま】	

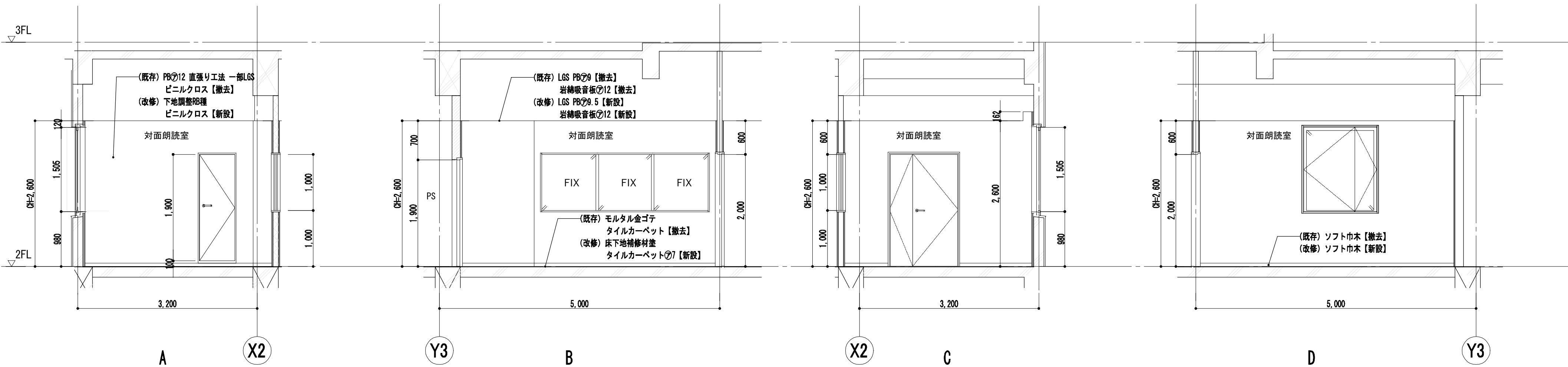


書庫



書庫

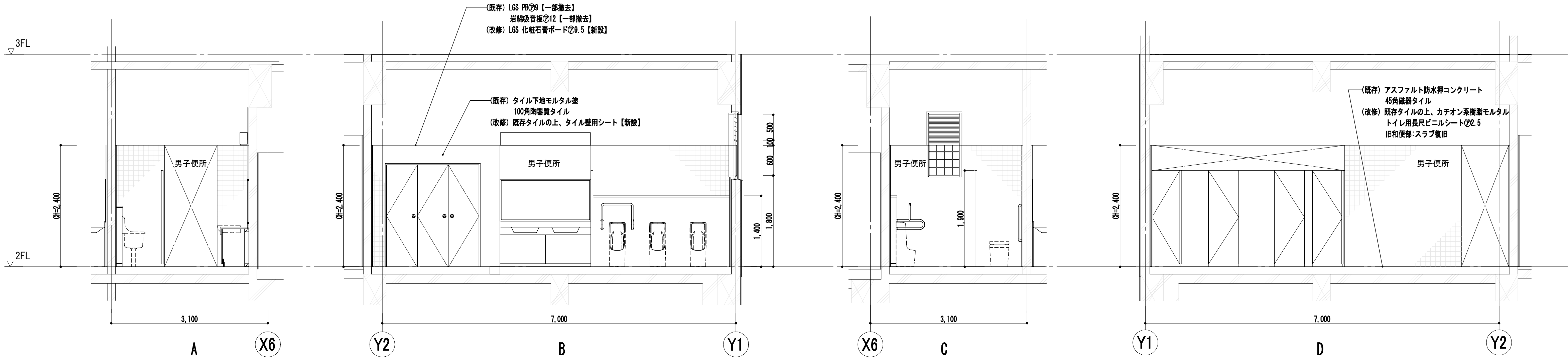
対面朗読室		
	既存	改修
床	モルタル金ゴテ タイルカーペット【撤去】	床下地補修材塗 タイルカーペットt7.0
巾木	ソフト巾木【撤去】	ソフト巾木
壁	PB t12.0 直張り工法 一部LGS地調整（RB種）後 ビニルクロス【撤去】	ビニルクロス LGS地調整（RB種）後 LGS【撤去復旧部】
天井	LGS PB t9.0【撤去】 岩綿吸音板t12.0【撤去】	LGS PB t9.5 岩綿吸音板t12.0
備考		



対面朗読室

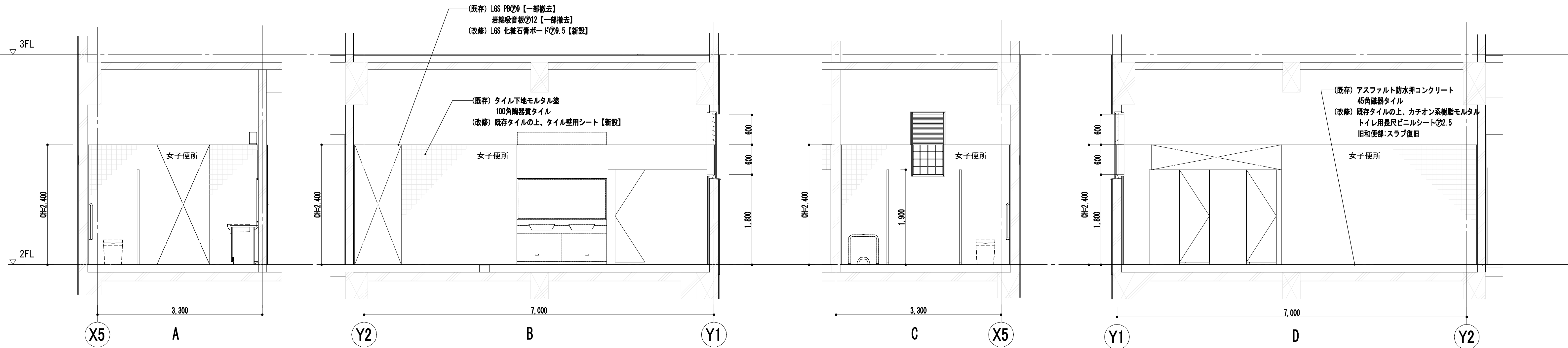
工事名	なぎさふれあいセンター改修工事（建築）						
図面名	（既存・改修）2階展開図（1）		縮 尺	1/50	設計年月	R 6.7	
承認	課 長	担当長	担当者	合 議	製図者	図面データ通し番号	図 面 番 号
認 可							A-103
設 計 者	（株）久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 18253号 一級建築士登録第 221751号 小川 直樹				平塚市 都市整備部 建築住宅課		

男子便所		
	既存	改修
床	アスファルト防水押コンクリート 45角磁器タイル	既存タイルの上、カチオン系樹脂モルタル トイレ用長尺ビニルシート2.5(防汚・消臭) 旧和便所:スラブ復旧仕様
巾木	壁と同じ	壁と同じ
壁	タイル下地モルタル塗 100角陶器質タイル	既存のまま 既存タイルの上、タイル壁用シート
天井	LGS PB t9.0【一部撤去】 岩綿吸音板t12.0【一部撤去】	LGS+化粧石膏ボードt9.5
備考	手摺、鏡、手洗いカウンター 排水ピット蓋、照明ボックス 既存のまま	



男子便所

女子便所		
	既存	改修
床	アスファルト防水押コンクリート 45角磁器タイル	既存のまま 既存タイルの上、カチオン系樹脂モルタル トイレ用長尺ビニルシート2.5(防汚・消臭) 旧和便所:スラブ復旧仕様
巾木	壁と同じ	壁と同じ
壁	タイル下地モルタル塗 100角陶器質タイル	既存タイルの上、タイル壁用シート
天井	LGS PB t9.0【一部撤去】 岩綿吸音板t12.0【一部撤去】	LGS+化粧石膏ボードt9.5
備考	手摺、鏡、手洗いカウンター 排水ピット蓋、照明ボックス 既存のまま	



女子便所

工事名		なぎさふれあいセンター改修工事（建築）					
図面名		（既存・改修）2階展開図（2）		縮 尺	1/50	設計年月	R 6.7
承認	課長	担当長	担当者	合	議	製図者	図面データ通し番号
認							図 面 番 号
							A-104
設計者	(株) 久慈設計 横浜事務所 一級建築士事務所 神奈川県知事登録第 18253号 一級建築士登録第 221751号 小川 直樹						平塚市 都市整備部 建築住宅課